

UNZEN CITY COMPREHENSIVE PLAN

第2次雲仙市総合計画

後期基本計画 成果指標達成状況

○将来像 “つながり” で創る
賑わいと豊かさを実感できるまち

○計画期間

基本構想	平成29年度～令和8年度
前期基本計画	平成29年度～令和3年度
後期基本計画	令和4年度～令和8年度



令和6年9月

- | | |
|--------|---------|
| ○基本方針1 | 暮らしと安心 |
| ○基本方針2 | 産業と交流 |
| ○基本方針3 | 社会基盤と環境 |
| ○基本方針4 | 人財と郷土 |
| ○基本方針5 | 協働と戦略 |

雲仙市総合計画 後期基本計画 成果指標達成状況

はじめに

雲仙市は、平成29年3月に「第2次雲仙市総合計画」を策定しました。

この計画は、第1次となる雲仙市総合計画が平成28年度に終了することに伴い、「雲仙市総合計画等審議会」を中心に、「市民アンケート調査」、「パブリックコメント」など、市民の皆様からいただいた様々なご意見を踏まえて策定しており、さらに本市の地方創生を確立するため、「雲仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を内包した計画となっています。

雲仙市の将来像として、「“つながり”で創る 賑わいと豊かさを実感できるまち」を掲げ、その実現のため5つの基本方針を設定しています。

このたび、この5つの基本方針にそって、各政策・施策の推進の成果を示す「令和5年度成果指標」の進捗状況をまとめましたので、市民の皆様へお知らせします。

これは、目標値と令和5年度の実績値を比較することができ、目標達成のための取組みの進捗状況を明らかにしたものです。

達成状況

基本方針	達成数	目標数
暮らしと安心	24	48
産業と交流	9	51
社会基盤と環境	6	25
人財と郷土	8	22
協働と戦略	9	20
計	56	166

※「達成数」は、第2次雲仙市総合計画後期基本計画の計画期間の終了年度である令和8年度の目標値を達成した指標数を計上しています。

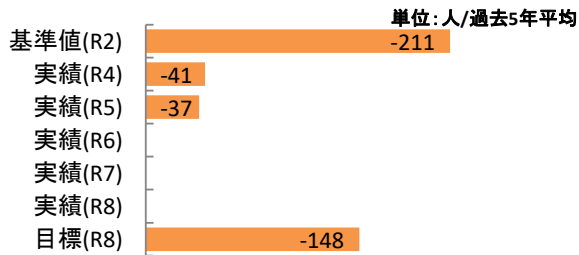
基本方針1 暮らしと安心

政策1-1 出会い・結婚・移住・定住

出会いから結婚、移住・定住をみんなで応援し、誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

社会動態(転入者から転出者を引いた数)

政策企画課



◎説明

2022～2023年の社会動態の平均値

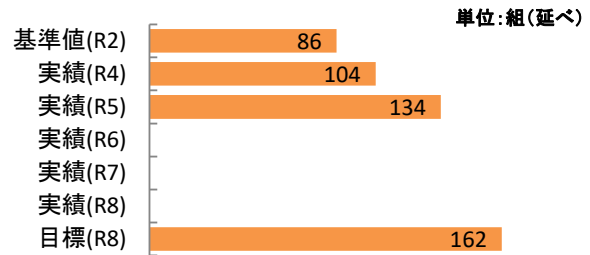
2022年 32人
2023年 -106人
合計 -74人

-74人÷2=-37人

※目標達成

マッチング成立数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



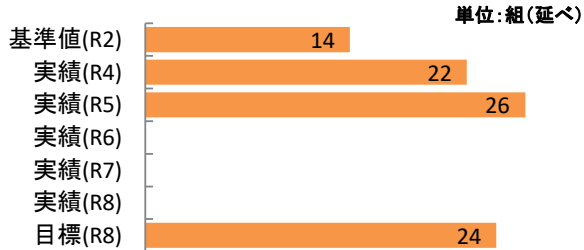
◎説明

R2: 86組(基準値)
R3: 15組(延べ: 101組)
R4: 3組(延べ: 104組)
R5: 30組(延べ: 134組)

市内婚活イベント団体等が実施する婚活イベントによるマッチング数及び長崎県婚活サポートセンターが運営するお見合いシステムによるマッチング数

婚活支援事業による成婚数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



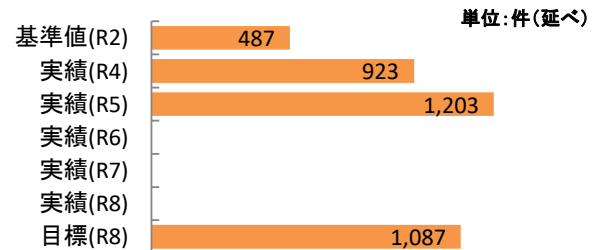
◎説明

R2: 14組(基準値)
R3: 2組(延べ: 16組)
R4: 6組(延べ: 22組)
R5: 4組(延べ: 26組)

※目標達成

移住相談件数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



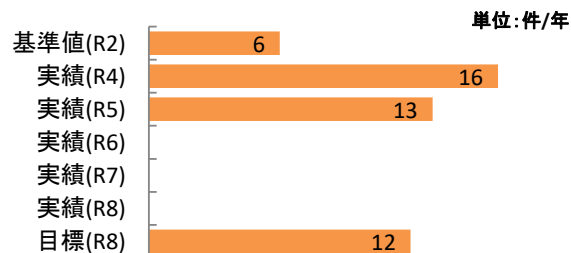
◎説明

R2: 487件(基準値)
R3: 226件(延べ713件)
R4: 210件(延べ923件)
R5: 280件(延べ1,203件)

※目標達成

居住お試し件数

地域づくり推進課



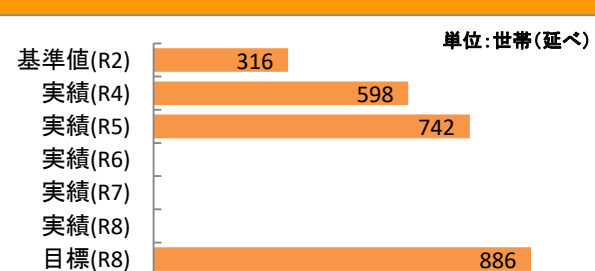
◎説明

R5年度実績 13件/12件(R5目標)=108.3%

※目標達成

移住者数(H26以降の累計)

地域づくり推進課

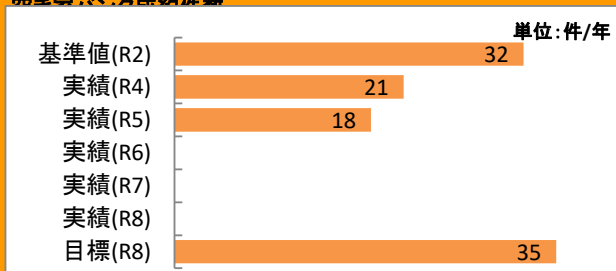


◎説明

R2: 316世帯(基準値)
R3: 125世帯(延べ441世帯)
R4: 157世帯(延べ598世帯)
R5: 144世帯(延べ742世帯)



◎主要・次要達成件數



◎説明

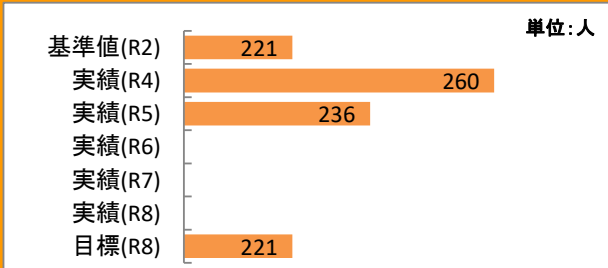
R5年度実績 18件/35件(R5目標)＝51.4%

政策１－２ 子育て支援

家庭・職場・地域が一体となり安心して子どもを産み育てることができる環境を育みます。

出生数

子ども支援課



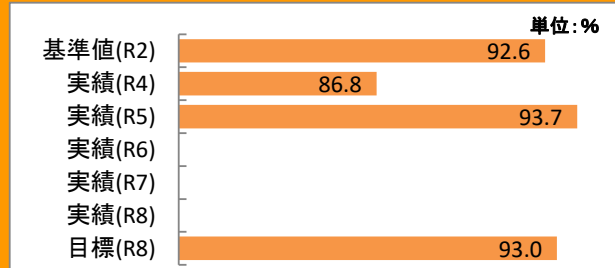
◎説明

※目標達成

令和元年度から子育て支援に成婚数増の取組みも加えた施策である「新・子育て応援パッケージ」を展開し、出生数の増加を目指している。新型コロナウイルス感染症拡大の影響と思われる出生数の減少時期があったが、現在は落ち着きが見られる。

赤ちゃん健康相談出席率

子ども支援課



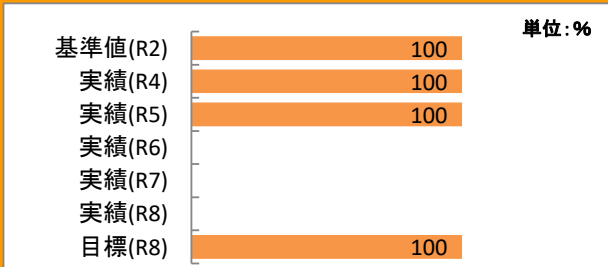
◎説明

※目標達成

R5年度は、対象者(3-4か月児)255人に対して、受診者が239人で93.7%であった。個別通知や母子保健推進員による声かけにより、目標値を達成している。欠席者に対しては、訪問や電話等で健康状態等の確認をしている。

乳児家庭訪問実施率

子ども支援課



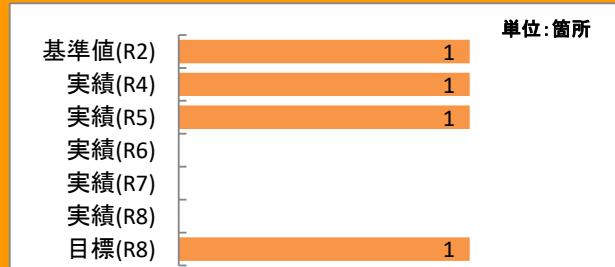
◎説明

※目標達成

R5年度は、対象者236人に対して、保健師による家庭訪問等の支援が224人、助産師による訪問支援が12人、合計236人の100%であった。

(子育て相談)利用者支援事業設置箇所数

子ども支援課



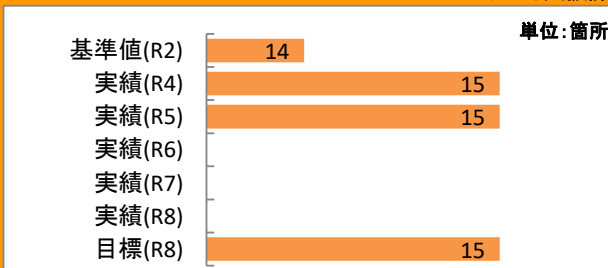
◎説明

※目標達成

保育所等や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、情報の収集と提供及び必要に応じた相談・助言等を行うとともに、関係機関との連携調整等を実施し、支援を行った。

放課後児童健全育成事業実施箇所数

子ども支援課



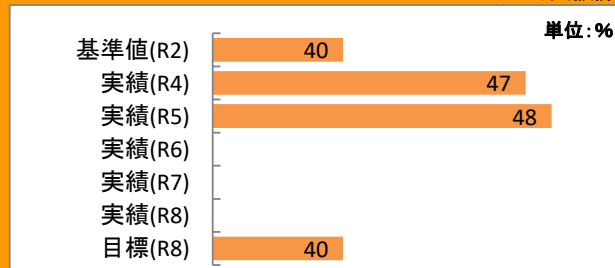
◎説明

※目標達成

子ども・子育て支援事業計画(第2期)の目標値を15箇所としており、現在15箇所で実施している。(R5登録児童数:511人)

保育料無料対象児童の割合(保育料の発生する3歳未満児に対するすこやか子育て支援事業対象者)

子ども支援課



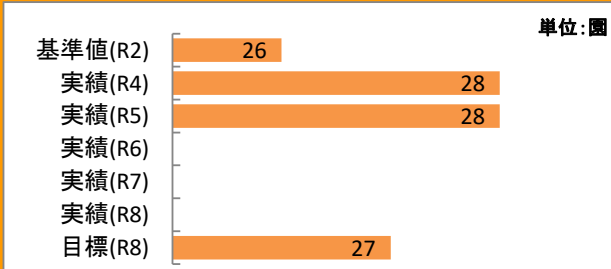
◎説明

※目標達成

適正な利用定員の設定により、利用を希望する全ての児童が、利用することができ、適正な給付を行った。保育料減免の対象者はすべて申請を受け付け、保育料の免除を行った。

延長保育実施園数

子ども支援課



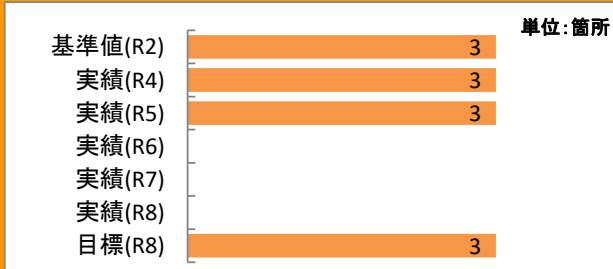
◎説明

※目標達成

就労形態の多様化に伴う保育時間の延長についての需要に対応するため、通常の保育時間を超えて開所し保育を行った保育所、認定こども園に対し支援を行った。市内の保育施設において事業実施を必要とする施設は全て実施しており、ニーズは満たされている。

病児保育事業実施箇所数

子ども支援課



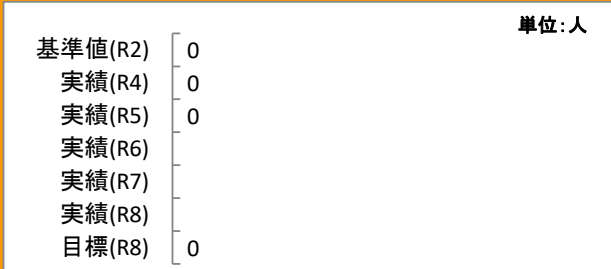
◎説明

※目標達成

病気や病気の回復期にある子どもで集団保育が困難な期間において、保育所等で一時的に保育することによって、保護者の仕事と子育ての両立を支援した。(施設型:83人、訪問型:60人)

待機児童数

子ども支援課



◎説明

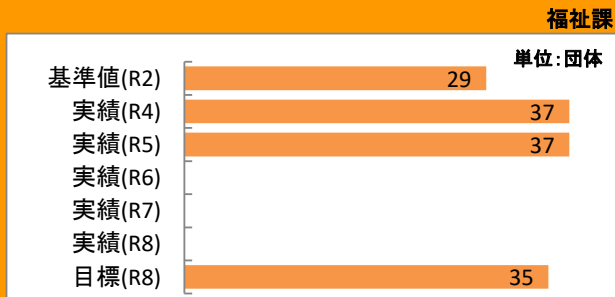
※目標達成

適正な利用定員の設定により、利用を希望する全ての児童が、利用することができ、適正な給付を行った。

政策 1 - 3 地域福祉・高齢者福祉

住み慣れた地域で、いっしょになっても安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくりを進めます。

見守り活動に関する協定の締結団体数(累計)

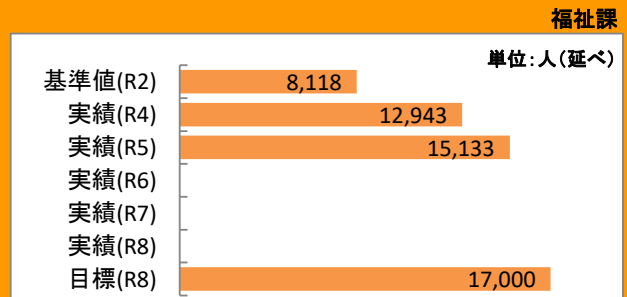


◎説明

※目標達成

高齢者等の見守りの活動に関する協定を締結した累計件数。令和5年度は新たな団体との協定締結には至らなかったものの、複数の団体へ締結に向けて説明等を行っている状況。計37団体と協定締結済。

介護予防教室年間参加者数



◎説明

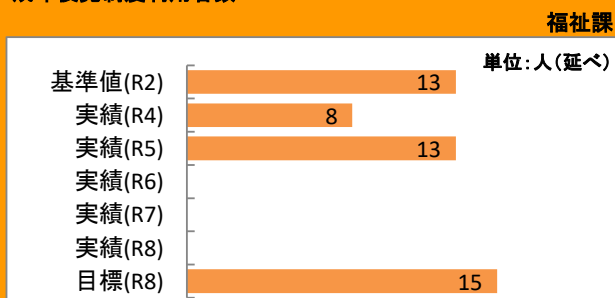
高齢者が、要介護状態に陥ることなく健康でいきいきとした生活が送れるよう支援することを目的とした教室を開催した。

体操教室: 1,540回(延べ8,833人)

貯筋教室: 329回(延べ4,839人)

脳の健康教室: 90回(延べ1,461人)

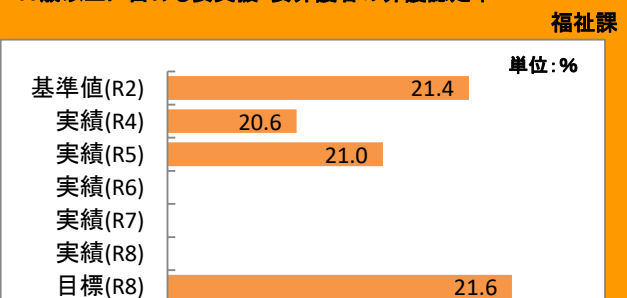
成年後見制度利用者数



◎説明

判断能力が不十分な高齢者(65歳以上)が成年後見制度を利用できるよう市長申立や報酬助成を行った件数。市長申立1人、報酬助成12人

65歳以上に占める要支援・要介護者の介護認定率

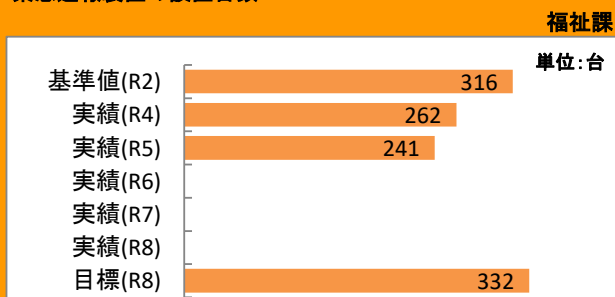


◎説明

※目標達成

65歳以上に占める要支援・要介護者の介護認定率。

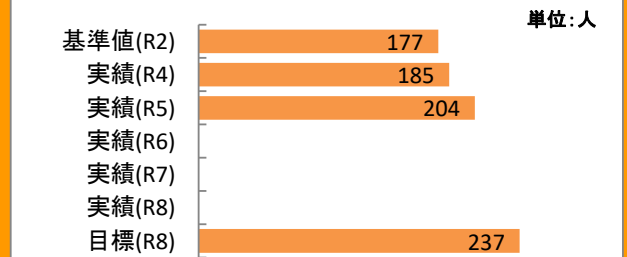
緊急通報装置の設置台数



◎説明

事業内容は広がっているが、新規設置より施設入所等に伴う解除が上回ったことにより設置台数が減となった。

シルバー人材センター年間加入者数

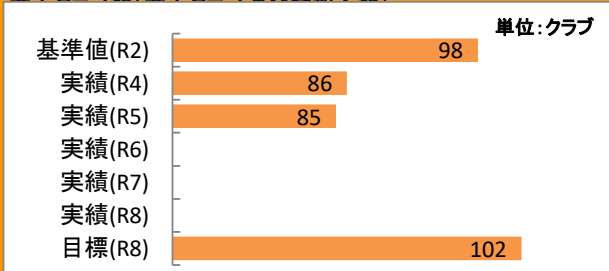


◎説明

近年増加傾向にある中R4は減少したが、R5は前々年度を超える増加となった。

(H30 170人、R1 171人、R2 177人、R3 198人、R4 185人)

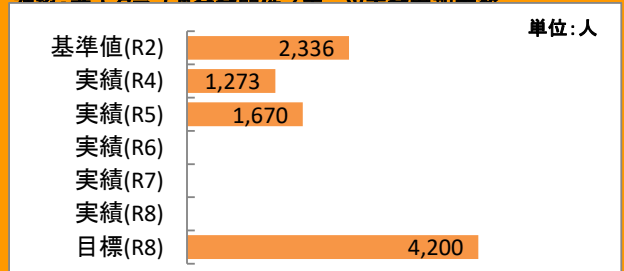
表1-2-1 クラブ数(表1-2-2 連合会参加者数)



◎説明

会員数の減少や役員のなり手不足もあり、クラブ数が減少している。連合会にて広報活動や各種イベントを計画するなど努力しているが、現状は増加に至っていない。

表1-2-2 連合会関係クラブ、市内会参加者数



◎説明

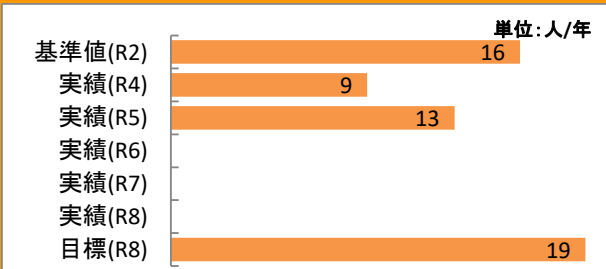
新型コロナウイルス感染症の5類引き下げにより、イベント数が増加したことと昨年より参加者数が増加した。

政策１－４ 障がい者福祉

障がい者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会を育みます。

障害者就業・生活支援センター支援による就業者数

福祉課

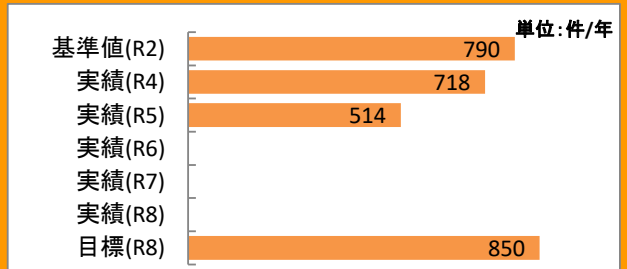


◎説明

センター登録者数120人(前年比21人増)、実習者数20人(前年比7人増)及び就業者数13人(前年比4人増)と、それぞれ前年度より増加したが、計画の就業者数の目標値には達しなかった。なお、市促進事業利用者数は前年同様6人となった。

障害者相談支援事業の相談件数

福祉課

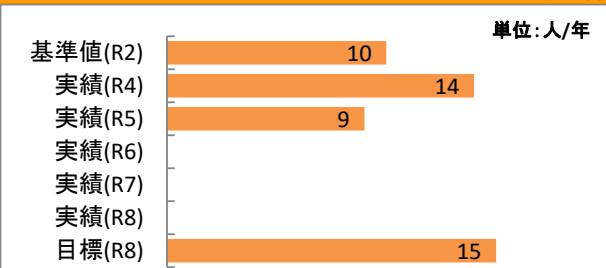


◎説明

業務委託先の「BRIDGEはあと」からの年間実績報告により、支援した回数を把握している。過去2年において800件前後で推移していたが、R5年度は減少した。目標件数には達していないが、相談機関があることで、相談内容に対し即時できている。

手話奉仕員養成講座受講者数

福祉課



◎説明

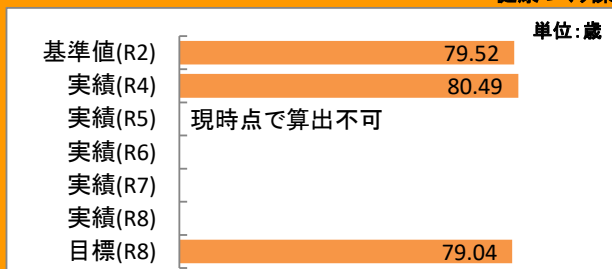
R4年度と比較すると、受講者数は減少しており、目標未達成となった。R4年度実施の「基礎課程」は、「入門課程」を受講した方が対象になるので、「入門課程」と比較すると、受講者数が減少する場合が多い。本講座を構成している「入門課程」と「基礎課程」のうち、R5年度に実施した入門課程の実施年度において比較すると、前回実施のR3年度に比べ、受講者数は増加している。

政策１－５ 健康・医療体制

主体的に健康づくりに取り組める環境づくりと安心の医療体制を整備します。

健康寿命(男性)

健康づくり課

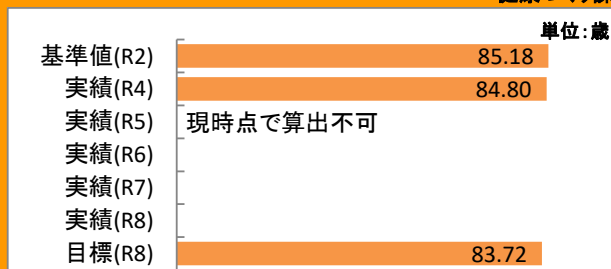


◎説明

健康寿命の算出は、人口・死亡者数及び介護認定(要介護2～5認定者数)により算出することとなり、1年遅れでデータが判明するため、R5年の実績値は現時点では算出不可である。(実績値はR7年3月末判明予定)
健康うんぜん21(第3次)に則り、取組行い、健康寿命の延伸を図っている。

健康寿命(女性)

健康づくり課

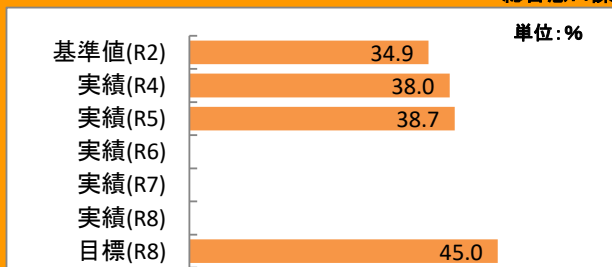


◎説明

健康寿命の算出は、人口・死亡者数及び介護認定(要介護2～5認定者数)により算出することとなり、1年遅れでデータが判明するため、R5年の実績値は現時点では算出不可である。(実績値はR7年3月末判明予定)
健康うんぜん21(第3次)に則り、取組行い、健康寿命の延伸を図っている。

特定健康診査受診率

総合窓口課

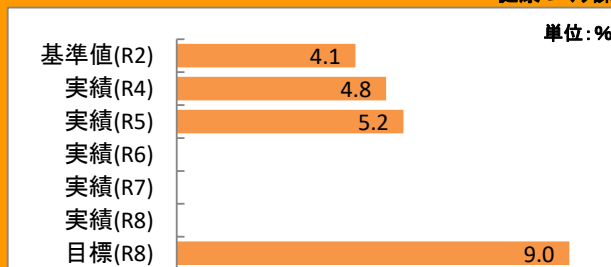


◎説明

- ・南高医師会に委託契約
- ・実施期間 令和5年5月17日～令和6年2月29日まで
- ・集団健診 40日(午前29日・午後11日)
- ・個別健診 42医療機関(雲仙市:21、南島原市:21)
- ・人間ドック 8医療機関(雲仙市:4、南島原市:4)
- ・対象者数 8,299人
- ・受診者数 3,215人
- ・受診率 38.7%
- ・特定健康診査(国保被保険者40～74歳)の受診者数により受診率を算出する。年度内の資格喪失者は、対象者数・受診者数から除く。

胃がん検診

健康づくり課

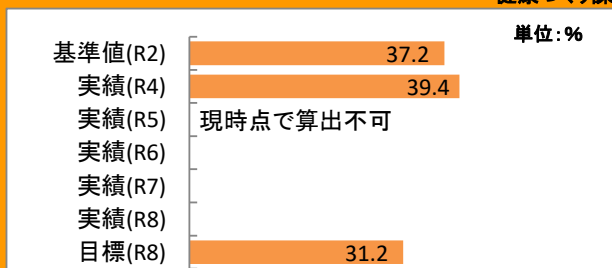


◎説明

国の算定基準に合わせ、受診者/40歳以上の人口で算出している。受診率は微増しているが目標値には達していない。休日検診など受診しやすい環境整備や健康教育、広報紙、SNS等を活用し市民への普及啓発により受診率向上を図っている。

肥満者(BMI:25以上)の割合(20～60歳代男性)

健康づくり課

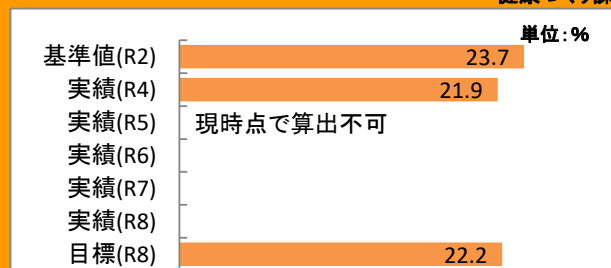


◎説明

本年10月に正式に公表されるR5年度の特定健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や健康教育を通して、栄養・食生活および運動等に関する正しい知識の普及・啓発を図っている。また、食生活改善推進員の養成および活動支援を実施している。

肥満者(BMI:25以上)の割合(40～60歳代女性)

健康づくり課



◎説明

本年10月に正式に公表されるR5年度の特定健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や健康教育を通して、栄養・食生活および運動等に関する正しい知識の普及・啓発を図っている。また、食生活改善推進員の養成および活動支援を実施している。

成人の喫煙率の減少(男性)

健康づくり課



◎説明

本年10月に正式に公表されるR5年度の特健健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や広報紙等を通して、たばこの健康被害について正しい知識の普及・啓発を図り、概ね微減傾向にある。

成人の喫煙率の減少(女性)

健康づくり課

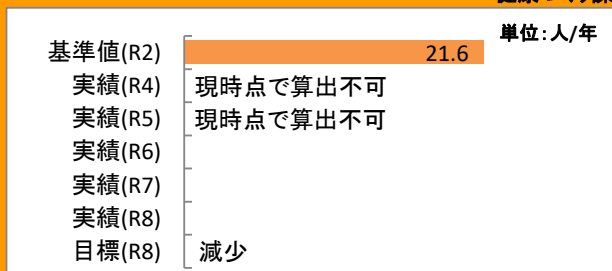


◎説明

本年10月に正式に公表されるR5年度の特健健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や広報紙等を通して、たばこの健康被害について正しい知識の普及・啓発を図り、概ね微減傾向にある。

自殺者数(人口10万人あたり)

健康づくり課

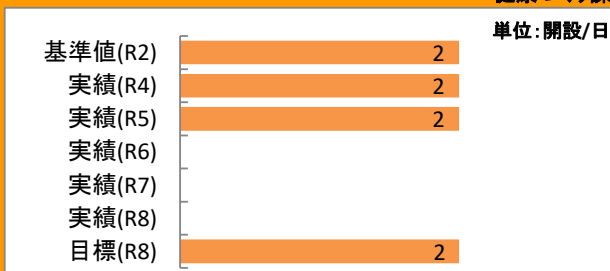


◎説明

長崎県衛生統計年報のデータが、R7年10月頃(R5データ)に公表となるため、現時点で算出できない。各種団体へのゲートキーパー講座の実施や、庁内外の連携体制整備等、誰も自殺に追い込まれることのない雲仙市の実現に向けて取組みを行っている。

県南医療圏二次救急医療体制確保(平日の夜間、休祝日の開設数)

健康づくり課



◎説明

※目標達成

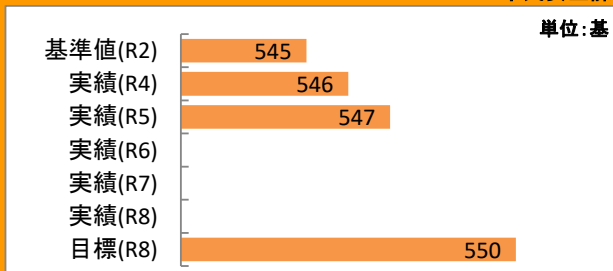
島原半島内において、病院群輪番制参加病院を東ブロック、西ブロックに分け、各ブロックで当番表により開設しており、救急医療体制が確保できている。

政策１－６ 暮らしの安全確保

災害や犯罪、事故を未然に防ぎ、市民の尊い生命と財産を守ります。

防火水槽の設置数(20t以上)

市民安全課

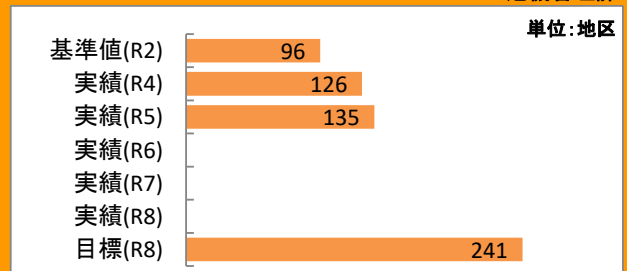


◎説明

新設:4基、撤去:3基

自主防災組織地区数

危機管理課

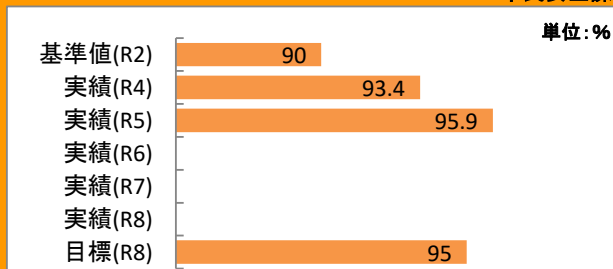


◎説明

国見町:23、瑞穂町:6、吾妻町:24、愛野町:19、千々石町14、小浜町:39、南串山町:10
※組織化している自治会数

防犯灯のLED化率(H26以降の累計)

市民安全課



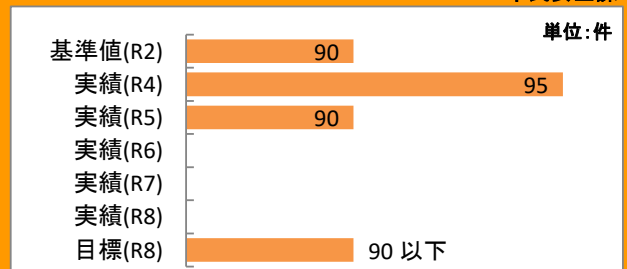
◎説明

市全体防犯灯基数:4,203基
うちLED灯基数:4,031基

※目標達成

刑法犯罪発生件数

市民安全課



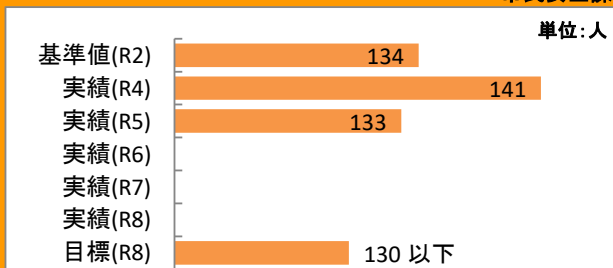
◎説明

【内訳】
凶悪犯:0、粗暴犯:14、窃盗犯:43、
知能犯:10、風俗犯:1、その他:22

※目標達成

交通事故による死傷者数

市民安全課

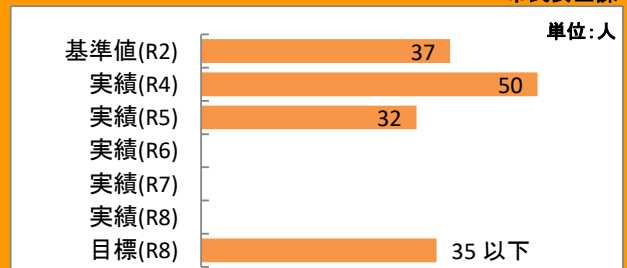


◎説明

【内訳】
死者数:3、負傷者数:130

高齢者交通事故者数

市民安全課



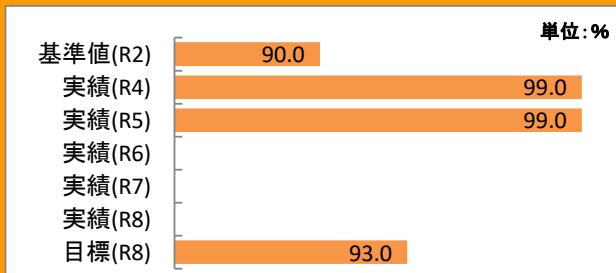
◎説明

【内訳】
死者数:1、負傷者数:19、その他:12

※目標達成

消費生活センターにおける救済率(未然防止件数を含む)

地域づくり推進課



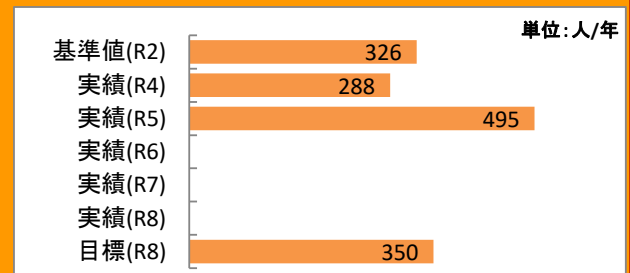
◎説明

R5年度実績 265件/266件(相談件数総数) = 99.6%

※目標達成

消費生活関係出前講座等受講者数

地域づくり推進課



◎説明

R5年度実績 495名

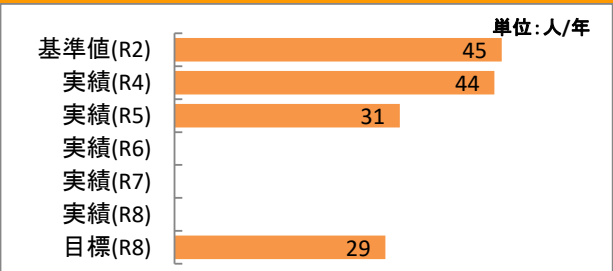
※目標達成

政策 1－7 低所得者福祉

低所得者の自立を支援します。

生活保護者等就労自立促進事業計画による支援対象者数

保護課



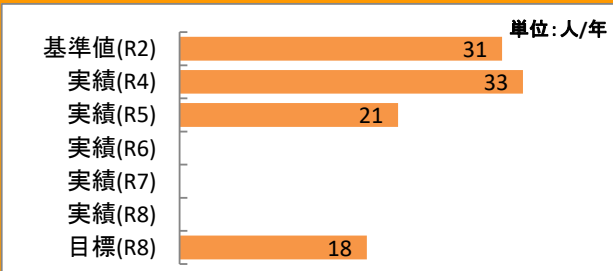
◎説明

※目標達成

毎月開催しているハローワーク巡回相談に加え、支援対象者の自己表現(なりたい自分へ向けての計画)を考えるように促し、自立に向けて積極的に取り組むよう支援した。

生活保護者等就労自立促進事業計画による就労者数

保護課



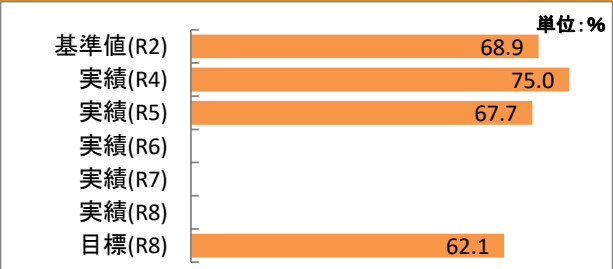
◎説明

※目標達成

働く意欲や能力がある人を対象として、求職就労支援促進計画事業に登録を行ない、ハローワークの巡回相談などを通じて、求人情報の提供を行なう等、積極的に支援した結果、登録者 31 人の内、21 人が就労した。

生活保護者等就労自立促進事業計画による就労率

保護課



◎説明

※目標達成

関係機関と連携を密にし、積極的な取り組み、支援を行った。

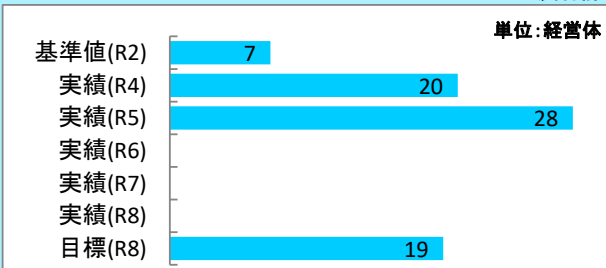
基本方針2 産業と交流

政策2-1 農業

国内外の競争に勝ち抜く日本屈指の農業を確立します。

農業所得10,000千円以上の経営体数

農林課



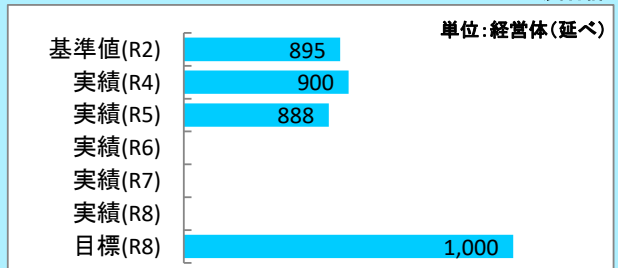
◎説明

※目標達成

島原振興局において調査を行う雲仙市内のR5実績

認定農業者数(法人含む)

農林課

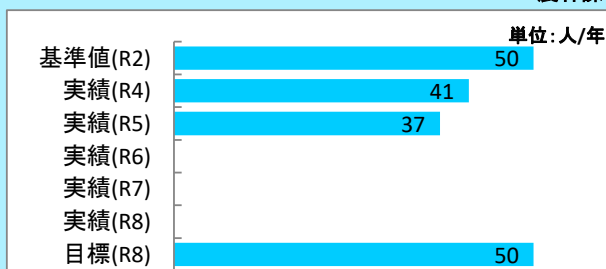


◎説明

認定農業者名簿より

新規就農者数

農林課

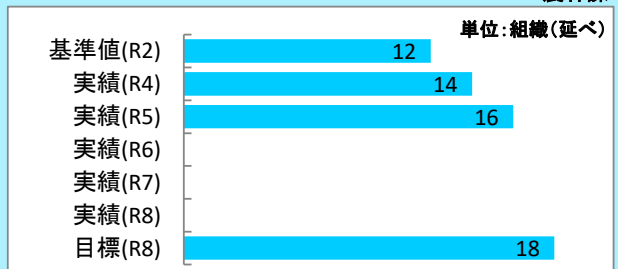


◎説明

島原振興局において調査を行う雲仙市内のR5実績

集落営農組織数

農林課

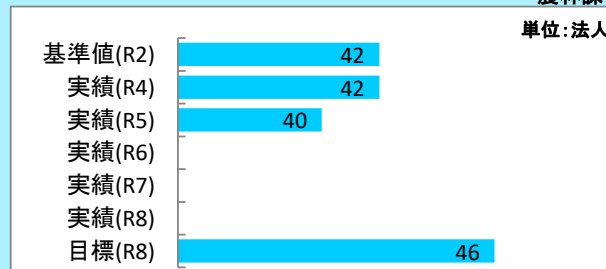


◎説明

令和5年度末国の「集落営農実態調査」報告数による。
※2組織追加(「農事組合法人あづま」、「岡南部・辺木前田機械利用組合」)

農業生産法人数

農林課

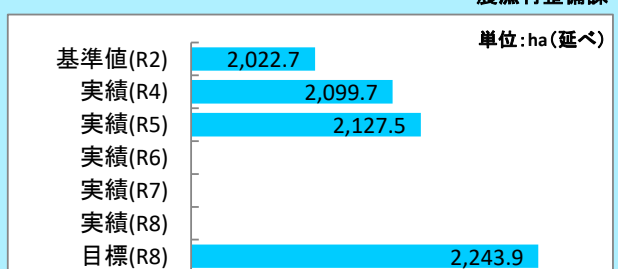


◎説明

令和5年度農業法人調査(県)より

農地の区画整理面積

農漁村整備課

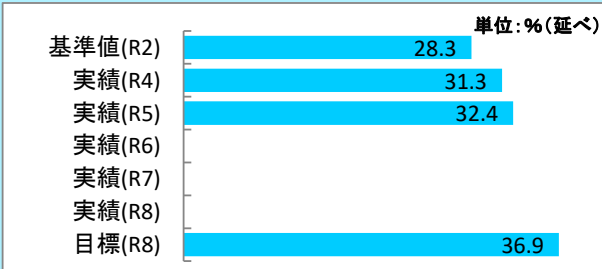


◎説明

R5までの実績
水田面積 1,294.90ha
畑面積 832.57ha
合計 2,127.47ha

畑のほ場整備率

農漁村整備課



◎説明

R5年度の実績

畑の耕地面積(第65次より) 2,570ha

R5年度までの整備面積 832.57ha

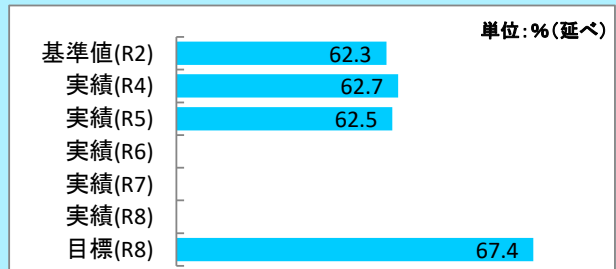
宮田地区整備面積 12.9ha

桃山田地区整備面積 14.9ha

・畑の区画整理面積: 832.57ha / 畑の耕地面積: 2,570ha × 100 = 整備率: 32.40%

農地集積率

農林課

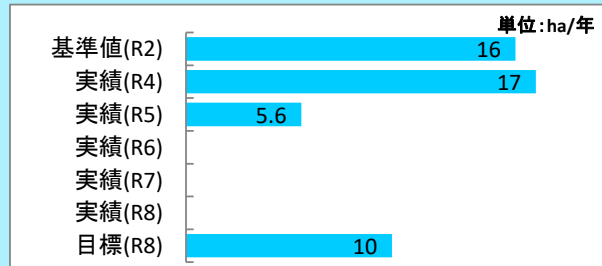


◎説明

令和5年度「担い手の農地利用集積状況調査」より

年間耕作放棄地解消面積

農林課

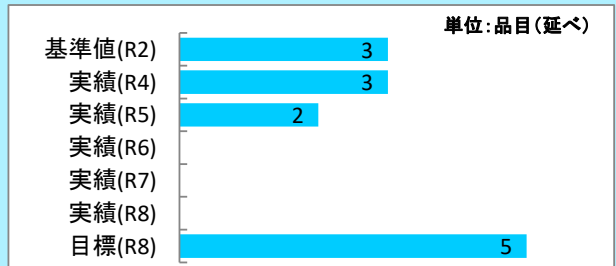


◎説明

令和5年度農業委員会農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表数値による

長崎県特別栽培農産物数

農林課

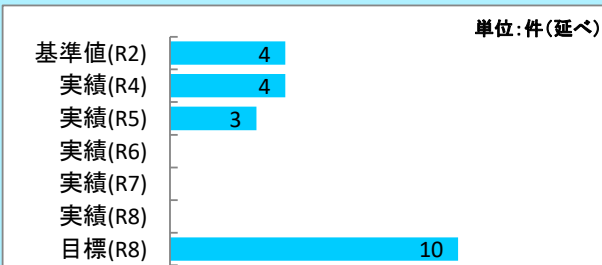


◎説明

長崎県特別栽培農産物取得者(長崎県HPより)

有機JAS認定件数

農林課

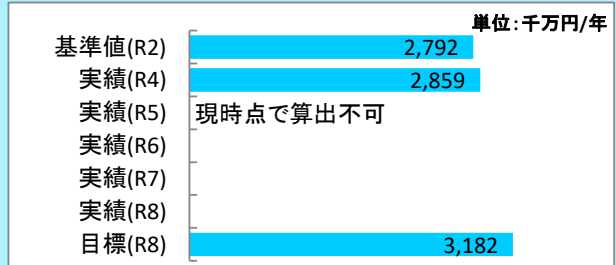


◎説明

有機JAS認証事業者一覧詳細(公表に同意された事業者)(令和5年12月31日現在)

農業産出額

農林課



◎説明

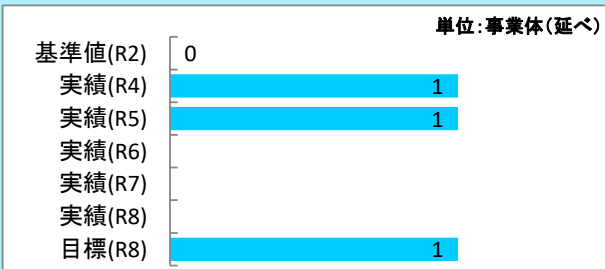
令和5年市町村別農業算出額(推計)農林水産省公表資料による。(R7公表予定)

政策２－２ 林業

持続可能で経営効率の高い林業を推進します。

意欲と能力のある林業経営体数

農林課



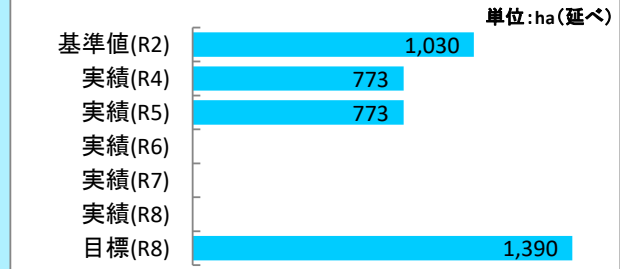
◎説明

※目標達成

雲仙森林組合が令和4年2月に新たに認定された

森林経営長期受委託契約面積

農林課

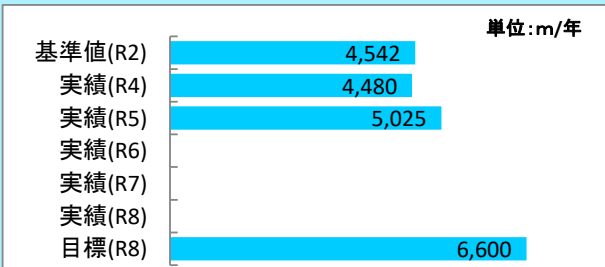


◎説明

令和5年度中の新規長期受委託契約なし(昨年度と同数)

路網の整備

農林課

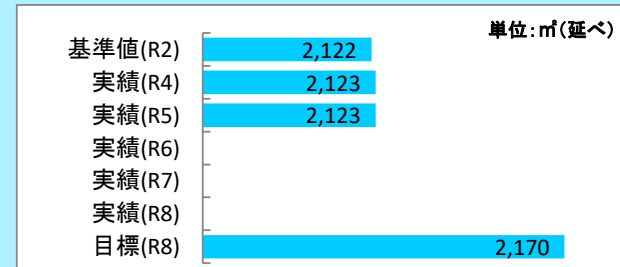


◎説明

令和6年度版「島原半島森林・林業の概要」及び市単独事業実績値
・雲仙市内で令和5年度において開設された作業道延長

保安林面積

農林課

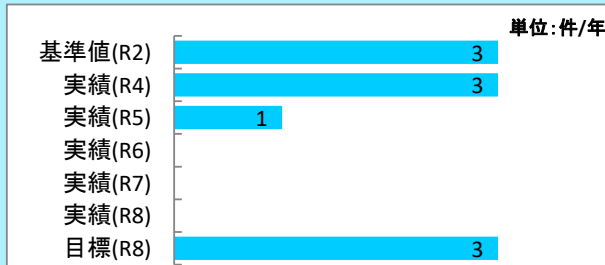


◎説明

令和6年度版「島原半島森林・林業の概要」より
・雲仙市内の保安林指定面積

森林経営計画策定件数

農林課

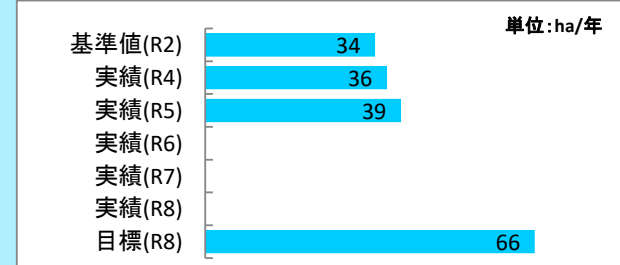


◎説明

令和5年度中に雲仙市が認定した森林経営計画数(変更認定:1件)

利用間伐面積

農林課

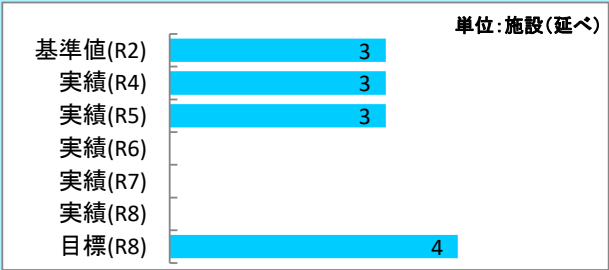


◎説明

令和6年度版「島原半島森林・林業の概要」及び市単独事業実績値
・雲仙市内で令和5年度において実施された利用間伐面積

県産材利用の公共施設数

農林課



◎説明

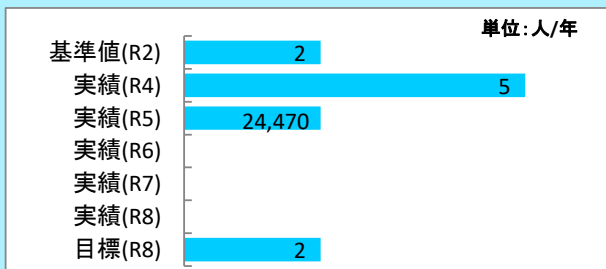
令和5年度中の新たな県産材を活用した木造並びに木質化した公共施設なし(昨年度と同数)

政策２－３ 水産業

生産環境の整備と付加価値向上により、持続可能な水産業を確立します。

新規漁業就業者数

農漁村整備課



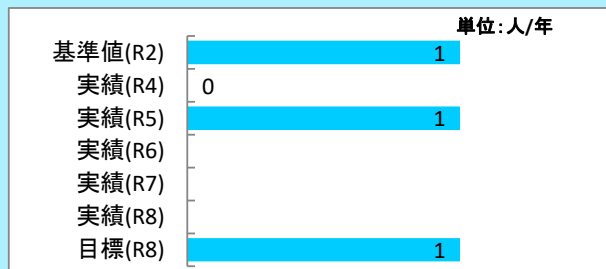
◎説明

※目標達成

漁業者からの情報・紹介をもとに、目標値2名の新規希望者を獲得できた。

経営改善個別指導

農漁村整備課



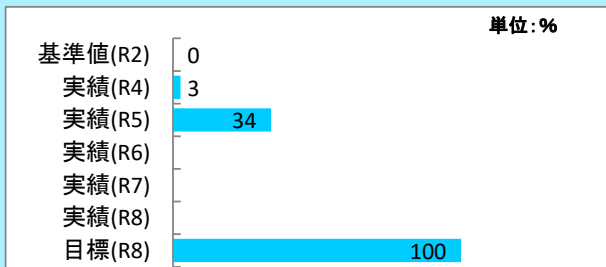
◎説明

※目標達成

1件の指導案件があった。

漁港施設整備率（漁港施設岸壁整備）

農漁村整備課

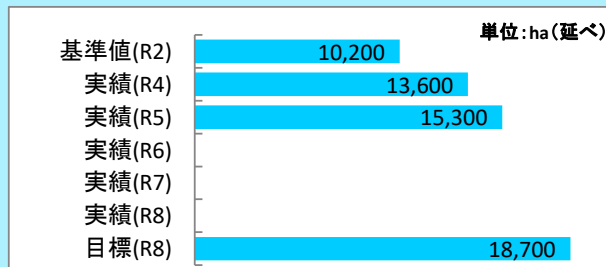


◎説明

R5までの実績
R1 費用対効果検証
R2 県関係機関との協議
R3 測量・設計業務
R4ブロック製作工事着手
R5ブロック製作工事発注

有明海海底耕耘

農漁村整備課

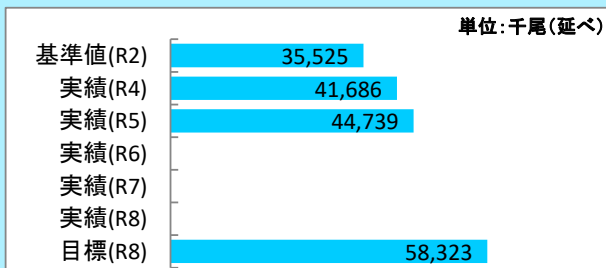


◎説明

令和5年度実績1,700ha。
延べ面積は順調に推移している。

種苗放流（稚魚）

農漁村整備課

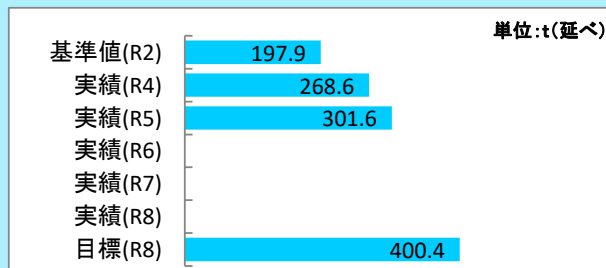


◎説明

令和5年度実績3,053千匹。
漁協役員と協議したところ、事業効果としてガザミやヒラメ等の水揚げ増の傾向が見られ、事業効果は認められるものの、種苗の大型化や単価の上昇傾向もあり、事業負担を抛出する漁業者の収益が厳しい中、国県の予算確保も難しく、尾数の増は難しい状況が続いている。

種苗放流（アサリ）

農漁村整備課



◎説明

令和5年度実績33.0t。
延べ放流数は順調に推移している。

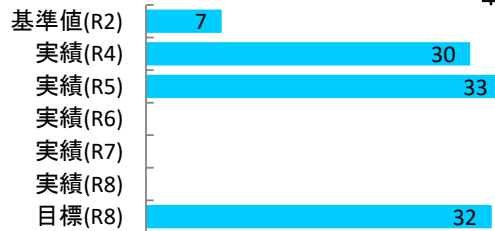
政策２－４ 物産ブランド

物産のブランド化により、販路拡大を進めます。

「雲仙ブランド」のPR活動及び商談会回数

観光物産課

単位：回/年



◎説明

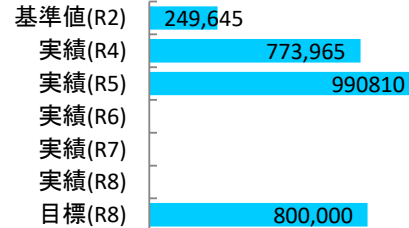
※目標達成

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、雲仙ブランドのPR活動や商談会等が増えたことから、目標値の32回を達成した。

ふるさと応援寄附額

観光物産課

単位：千円/年



◎説明

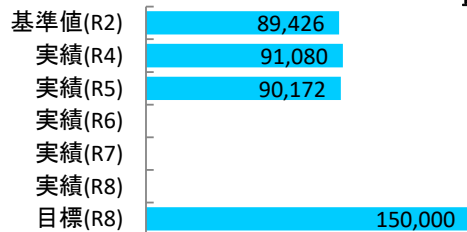
※目標達成

返礼品について、一次産品や加工品から旅行商品など、高額なものから低額のものまで、幅広い返礼品を追加したことで、目標額7億円を達成した。

直売所の売上額

観光物産課

単位：千円/年



◎説明

吾妻ふるさとふれあい館 30,613千円

千々石農産物直売所 59,559千円

農産物の販売において、夏場の大雨など天候不順の影響により、取扱商品が少なく、販売額が伸びなかった。

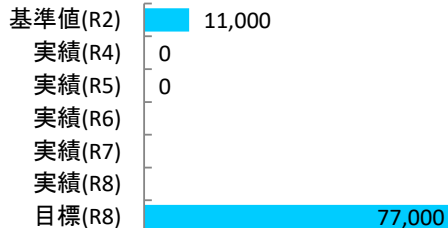
政策２－５ 商工業・企業誘致・新産業

商工業の振興や企業誘致、新産業の育成により、雇用の場を創出し、地域経済の活性化を図ります。

中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行額

商工労政課

単位：千円/年



◎説明

・R2からR4まで成果指標より有利な新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業を実施したことにより、中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行額がゼロとなった。

【新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業実績】

R2年度 融資実行額：2,316,712千円(83件)

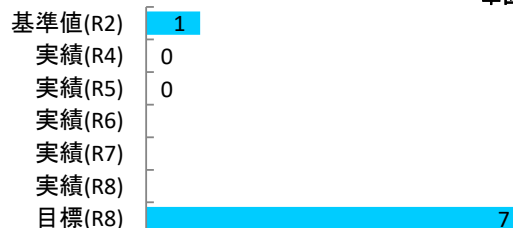
R3年度 融資実行額：722,327千円(47件)

R4年度 融資実行額：2,445,080千円(85件)

中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行件数

商工労政課

単位：件/年



◎説明

・R2からR4まで成果指標より有利な新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業を実施したことにより、中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行額がゼロとなった。

【新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業実績】

R2年度 融資実行額：2,316,712千円(83件)

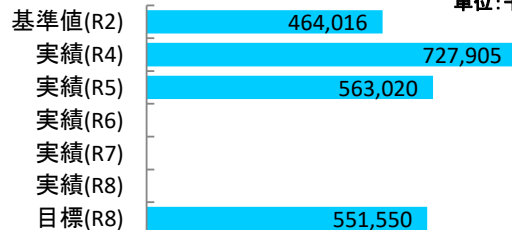
R3年度 融資実行額：722,327千円(47件)

R4年度 融資実行額：2,445,080千円(85件)

製造事業所平均年間製造品出荷額

商工労政課・企業誘致推進室

単位：千円



◎説明

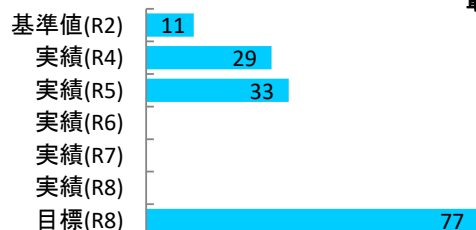
・R4年度に経済構造実態調査が実施され、製造事業所平均年間製造品出荷額は、563,020千円であった。

※目標達成

新規出店数(起業・創業により商工会に加入した事業所数)(R2以降の累計)

商工労政課

単位：件



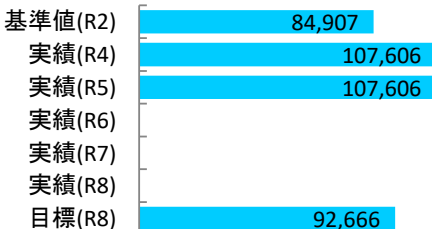
◎説明

・商工会と連携し、13件の新規出店・創業支援に取り組んだ結果、新たに4事業者が商工会に加入した。

卸売・小売事業所平均年間販売額

商工労政課

単位：千円



◎説明

R3経済センサスより、(R3年度実績値)年間商品販売額52,404百万円÷事業所数487件≒107,606千円

※目標達成

企業誘致件数

企業誘致推進室

単位：件

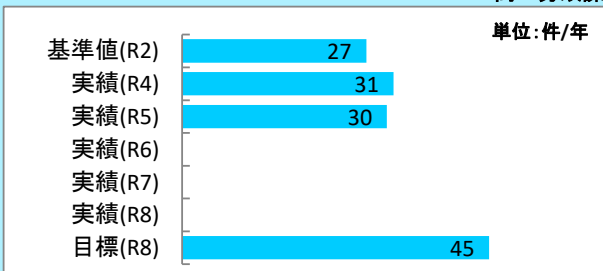


◎説明

吾妻町下工業団地への企業立地が1件決定した。

創業支援相談件数

商工労政課

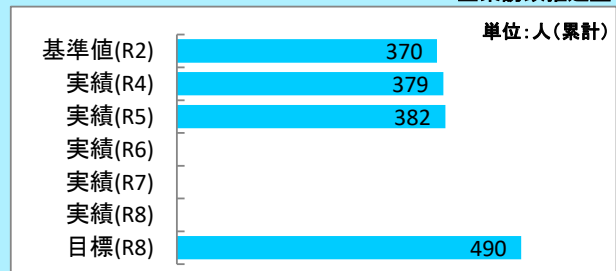


◎説明

雲仙市産業サポート事業: 9件
商工業活性化推進事業: 13件
窓口等相談: 8件

誘致企業雇用者数

企業誘致推進室

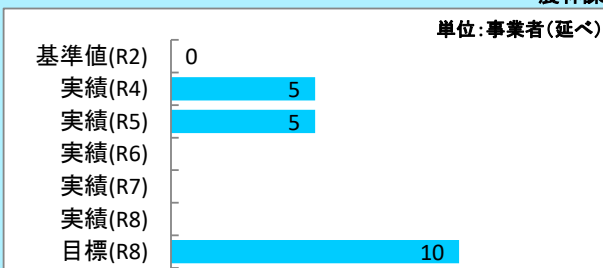


◎説明

従前の誘致企業の雇用者数が微増した。

6次産業化法に基づく認定事業者数

農林課

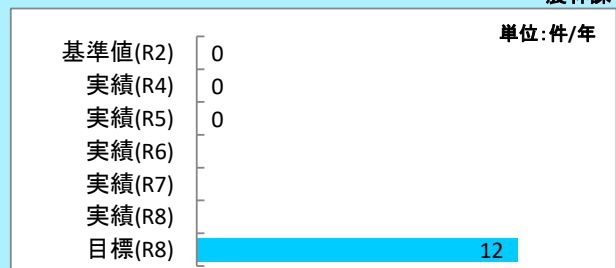


◎説明

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧(農林水産省HP)より

消費者と生産者との意見交換会の開催

農林課

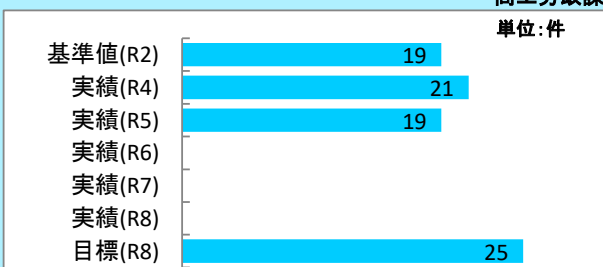


◎説明

新型コロナウイルス感染症の影響により未開催(市・振興局・各種協議会より)

ワーク・ライフ・バランスや職場環境改善に取り組んでいる企業数

商工労政課

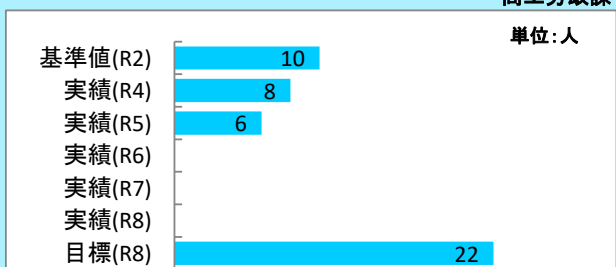


◎説明

・ワーク・ライフ・バランスや処遇改善に新たに5件の事業者が取り組み、全体で19事業者が事業に取組むことができた。

市内高校に通う生徒の市内企業への就職数

商工労政課

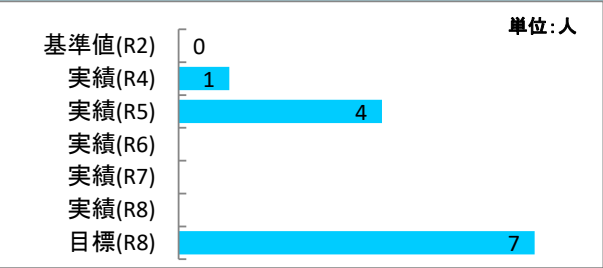


◎説明

・減少傾向であり、R5年度は全就職者38名中6名と厳しい状況となった。
・地元の高校へ島原半島企業ガイドブックを作成・配布するとともに島原半島企業説明会等を開催し地場企業の魅力の発信を行った。

特定地域づくり事業における派遣職員の雇用者数

商工労政課



◎説明

R4年度新規採用: 1人

R5年度新規採用: 3人

政策２－６ 観光・交流

自然環境や歴史文化など地域資源を活用した観光振興により、交流人口を拡大させ、地域経済の活性化を図ります。

体験型観光プログラム数

観光物産課

単位：件/年



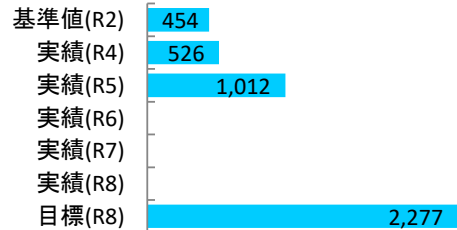
◎説明

島原半島観光連盟、雲仙観光局より実績値の報告
一部の体験メニューがなくなったことや、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により県内及び隣県の学校の修学旅行が遠方へ行くことが増えたことを要因に体験型プログラムが減少となった。

体験型観光の参加者数

観光物産課

単位：人/年



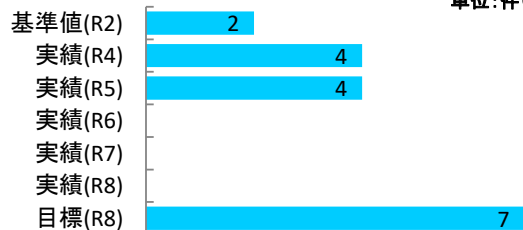
◎説明

島原半島観光連盟、雲仙観光局より実績値の報告
体験プログラム数は減少となったものの、補助事業の活用により新たな体験型プログラムの造成や既存プログラムの磨き上げに取り組んだことで体験型観光の参加者数の増加につながった。

ホテル・旅館の大規模建築物の耐震化件数

建築課

単位：件(延べ)



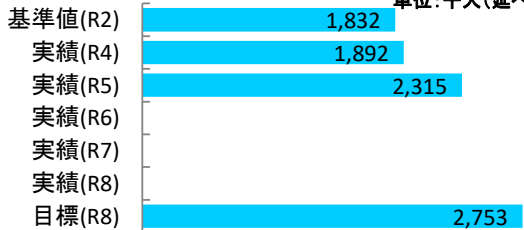
◎説明

大規模建築物耐震化事業
平成30年度：雲仙九州ホテル
令和元年度：伊勢屋旅館
令和4年度：雲仙富貴屋・雲仙宮崎旅館

観光客延数

観光物産課

単位：千人(延べ)/年



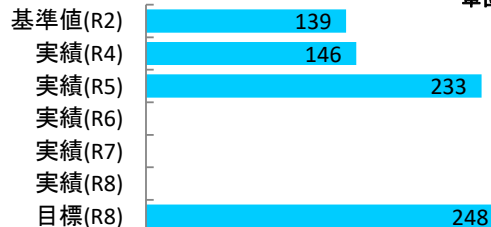
◎説明

令和5年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行を要因に外国人延宿泊者数は回復しているが、依然として目標値には届いていない。

観光消費額

観光物産課

単位：億円/年



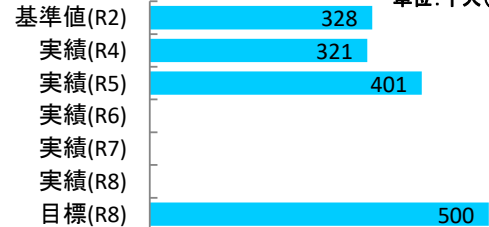
◎説明

令和5年雲仙市観光統計より
宿泊施設の高付加価値化による宿泊費の上昇や観光コンテンツの造成等により飲食・娯楽にかかる費用が上昇したことで観光消費額の大幅増につながった。

延宿泊者数

観光物産課

単位：千人(延べ)/年

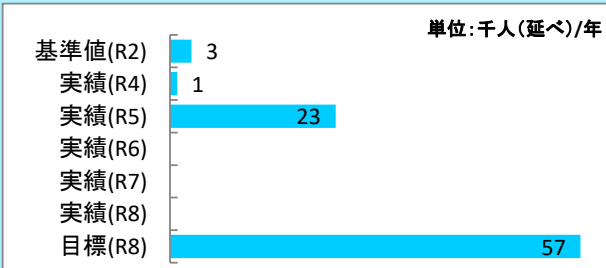


◎説明

令和5年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行を要因に延宿泊者数は大幅に増加した。

外国人延宿泊者数

観光物産課

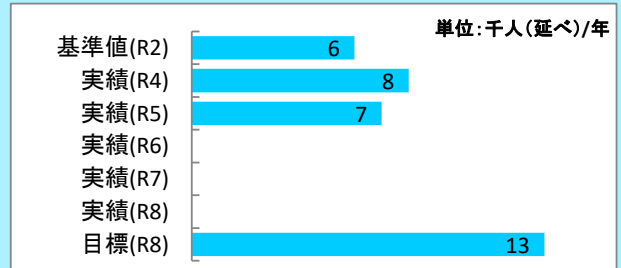


◎説明

令和5年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行を要因に外国人延宿泊者数は回復しているが、依然として目標値には大きく届かない。

修学旅行延宿泊者数

観光物産課

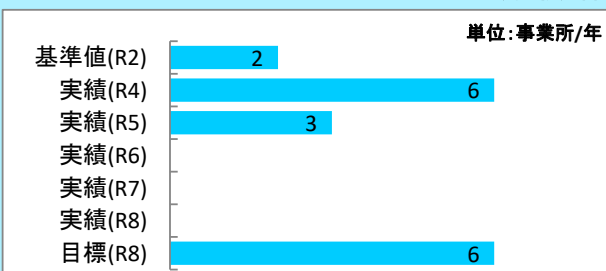


◎説明

令和5年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行を要因に修学旅行延宿泊者数は回復しているが、依然として目標値には大きく届かない。

交流を行った大学・企業等の数

観光物産課

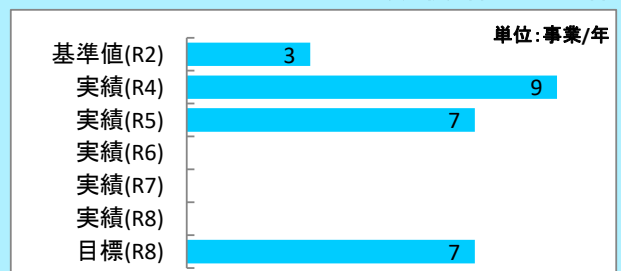


◎説明

大成建設株式会社
シャイン株式会社
株式会社CACオルビス

姉妹都市等による国内・国外交流事業数

観光物産課・生涯学習課



◎説明

※目標達成

求礼郡(韓国)との交流については、コロナ禍以降交流を見合わせており、実施には至っていない。
観光姉妹都市の霧島市(鹿児島県)と友好交流都市の土庄町(香川県)と双方の産業まつり等や合同イベントに参加することで交流を図った。

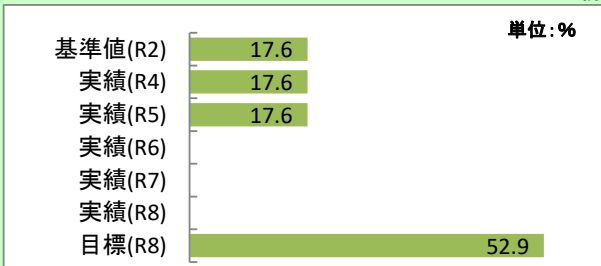
基本方針3 社会基盤と環境

政策3-1 道路・公共交通

広域的な道路ネットワークの構築と公共交通機関の維持・活性化を図ります。

高規格道路「島原道路」整備率(雲仙市内)

監理課



◎説明

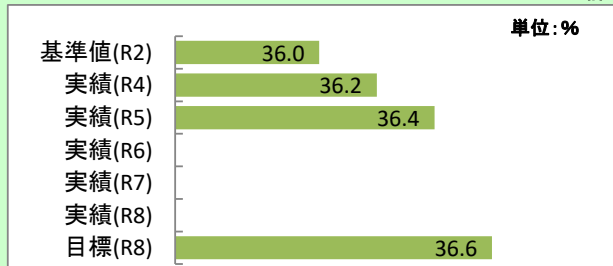
市内供用区間 / 市内延長
3km / 17km = 17.6%

【市内供用区間内訳】

愛野森山BP 1km、吾妻愛野BP 2km

市道の改良率

監理課

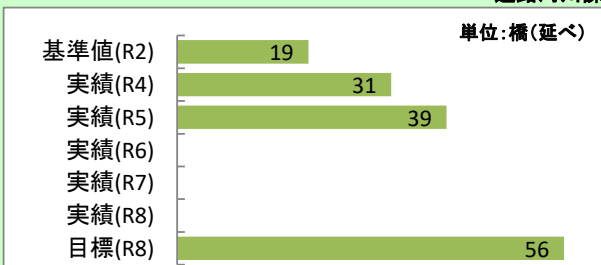


◎説明

改良率=改良済みの延長 / 実延長
R5実績 392,883.2m/1,079,817.0m=36.4%

橋梁補修

道路河川課

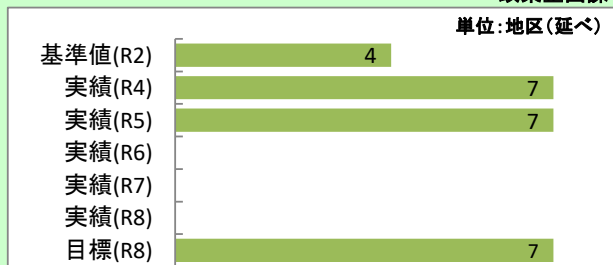


◎説明

令和4年度まで補修完了 31橋
令和5年度補修完了 8橋
合計 39橋

オンデマンド型乗り合い交通運行地区数

政策企画課



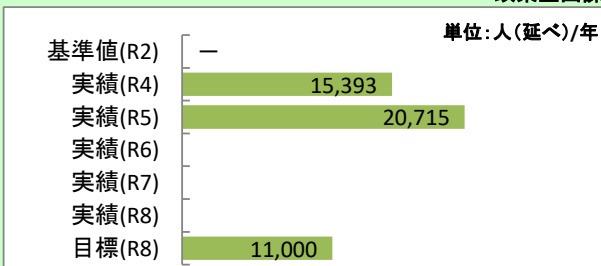
◎説明

※目標達成

○実証実験(R2.10-R4.6): 市内4地区(国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町)で運行
○本格運行(R4.7-): 市内全町(7地区)で運行

オンデマンド型乗り合い交通利用者数

政策企画課



◎説明

※目標達成

○エリア1(国見町・瑞穂町) 5,053人
○エリア2(吾妻町・愛野町) 6,409人
○エリア3(千々石町・小浜町) 4,721人
○エリア4(小浜町・南串山町) 4,532人

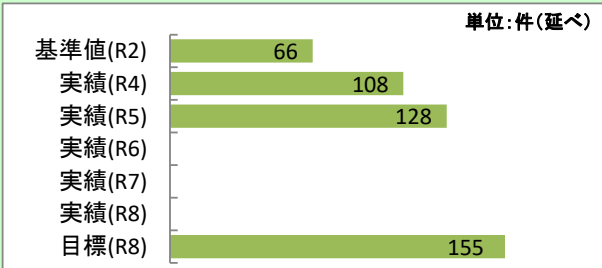


政策３－２ 社会基盤

豊かな暮らしを支える社会基盤を計画的に整備します。

危険空家の除却費用助成件数

建築課



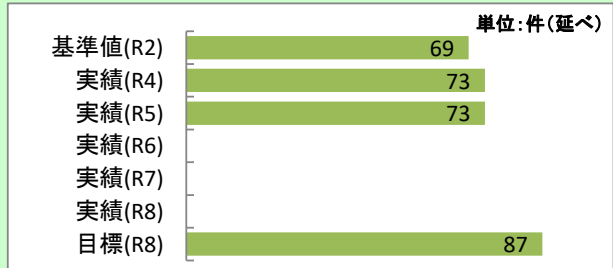
◎説明

老朽危険空家除却費用助成件数

平成28年度：17件 令和2年度：14件
平成29年度：13件 令和3年度：19件
平成30年度：10件 令和4年度：23件
令和元年度：12件 令和5年度：20件

木造住宅耐震診断費用助成件数

建築課



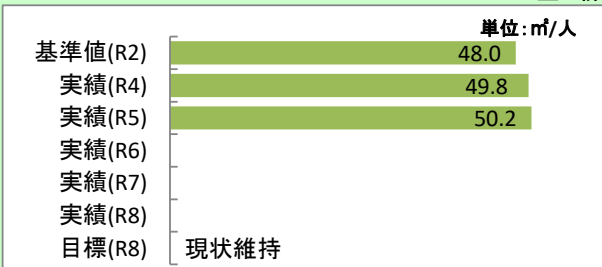
◎説明

木造住宅耐震診断費用助成件数

平成18年度～26年度：46件
平成27年度：3件 令和2年度：1件
平成28年度：8件 令和3年度：2件
平成29年度：4件 令和4年度：2件
平成30年度：5件 令和5年度：0件
令和元年度：2件

公園等整備量(一人当たり面積)(H24)

監理課

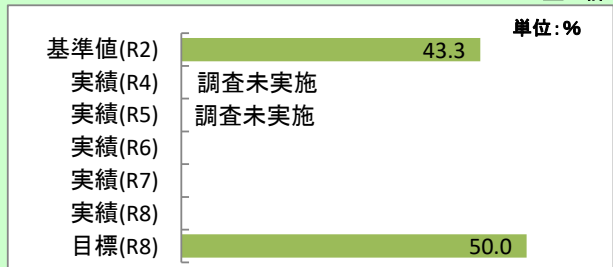


◎説明

住民一人当たりの公園規模(雲仙市内全体の公園面積/人口)

公園の充実度(H24)

監理課

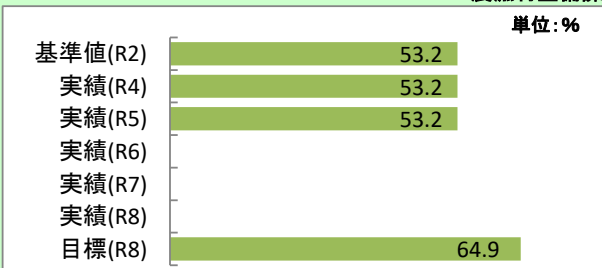


◎説明

雲仙市緑の基本計画に基づく市民アンケート(雲仙市の公園に対する市民の満足度)

漁港海岸保全施設整備率

農漁村整備課



◎説明

R5までの実績

木指漁港海岸 L=1,156m

赤間漁港海岸 L=210m

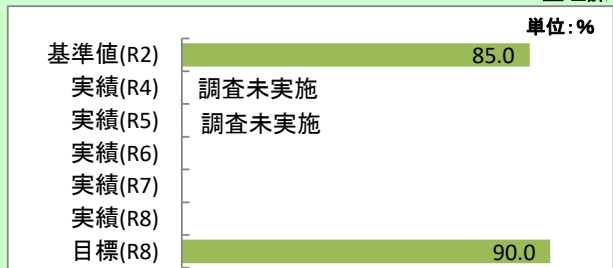
千々石漁港海岸 L=0m

$1,366 / 2,566 * 100 = 53.2\%$

※R4、R5は測量・調査・設計のみのため0m

自慢できる景観がある割合

監理課



◎説明

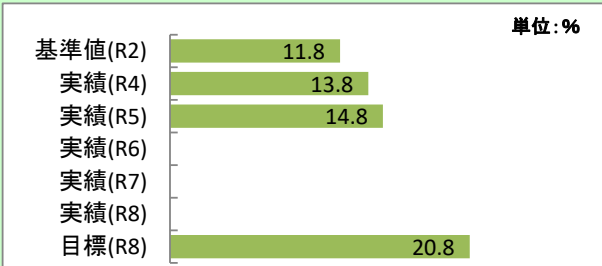
雲仙市景観計画に基づく市民アンケート(雲仙市の現状に対する評価)

政策 3 - 3 上下水道

上下水道施設の適正な維持管理と水洗化の普及を図ります。

水道施設の耐震化率(H26以降の累計)

水道課

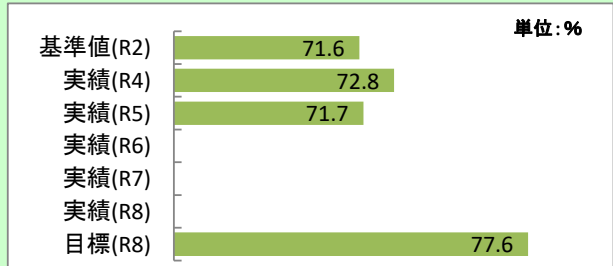


◎説明

耐震化率算出表による。

水道有収率(有収水量／給水量)

水道課

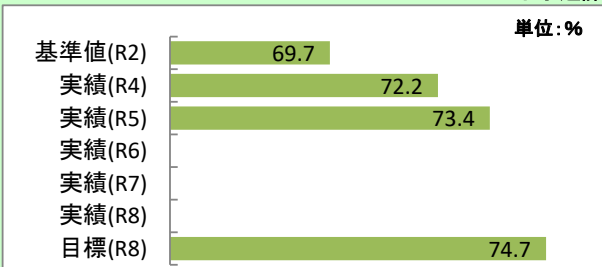


◎説明

令和5年度配水量集計表(年間)の配水年度集計による。

水洗化率(下水道)

下水道課



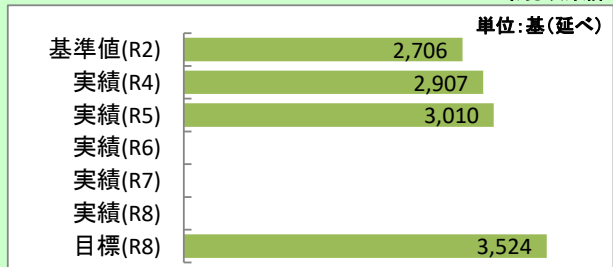
◎説明

水洗化率

＝接続人口／処理区域内人口×100
 ＝13,873人／18,910人×100
 ＝73.4%

合併処理浄化槽設置基数

環境政策課



◎説明

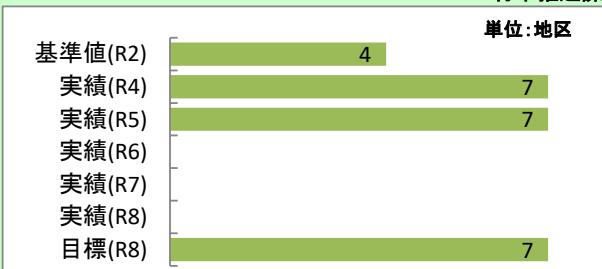
国見:1692 瑞穂:136 吾妻:143 愛野:183
 千々石:55 小浜:461 南串山:340

政策３－４ 情報化・先端技術

ICTやロボット技術など先端技術を活用したまちづくりを進めます。

光ブロードバンドサービス開始地区数

行革推進課



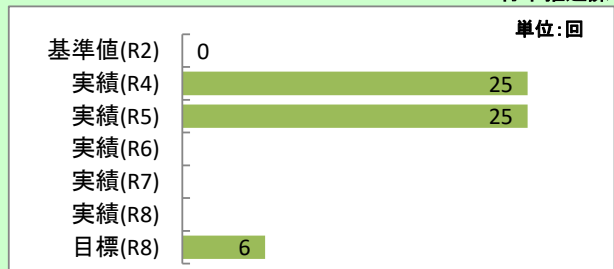
◎説明

※目標達成

市内全域での超高速ブロードバンド整備に向け、民設民営方式による雲仙市超高速ブロードバンド基盤整備事業について、令和元年度に整備事業者を選定し令和2年度から着手。令和3年度に国見町の一部・瑞穂町・千々石町・小浜町の一部・南串山町を整備し、これにより市内全域の超高速ブロードバンド環境整備が完了した。

デジタル活用講習会開催数

行革推進課



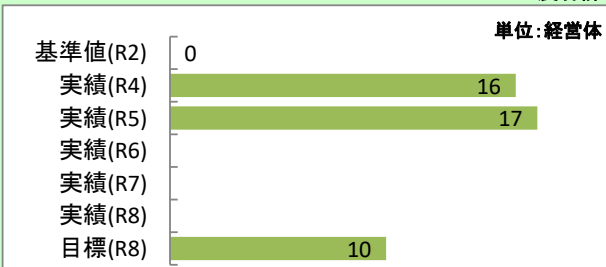
◎説明

※目標達成

総務省デジタル活用支援推進事業を活用した住民向けデジタルサポートとして、市内全域において令和5年9月から12月にかけて「スマホ教室」を計25回開催し、受講者が延べ166人あった。

スマート農業を新たに導入した経営体数(農業)

農林課



◎説明

※目標達成

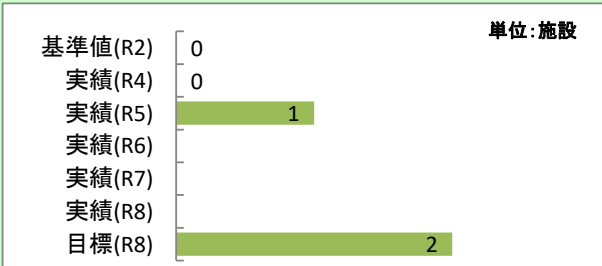
光り輝く雲仙カアツ事業を活用し環境制御・ドローンを導入した件数

政策３－５ 環境にやさしいまちづくり

豊かな自然環境を守りながら、再生可能エネルギーの活用を進めます。
また、ごみが少ない、衛生的で安心して暮らせる生活環境をつくります。

木質バイオマス等発電・熱利用施設(半島内)

環境政策課

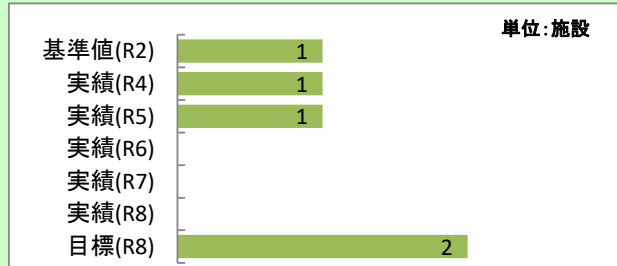


◎説明

【木質系】市環境センター(し尿処理施設)へ、地元民間事業者が運営する木質バイオマスボイラーを導入(R5年7月)

地熱発電施設(温泉水)

環境政策課

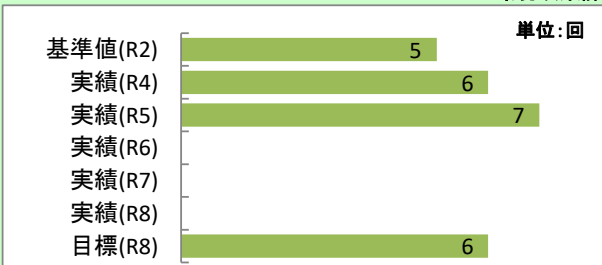


◎説明

本格的な設置には至っていないが、国の助成金等を活用して民間企業や大学が実施するバイナリー発電事業の研究フィールドとして利用。今後の発電事業の基礎資料として、過去の実証事業等の成果を収集。

環境学習開催回数

環境政策課



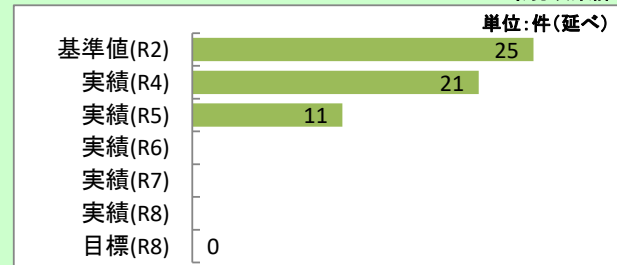
◎説明

各学校、各団体へごみの出し方やリサイクルに関する環境学習を実施することができた。
環境問題は、1人1人の意識の向上が最も重要であるため、更に多くの団体等に対して実施していきたい。

※目標達成

不法投棄未処理案件数

環境政策課

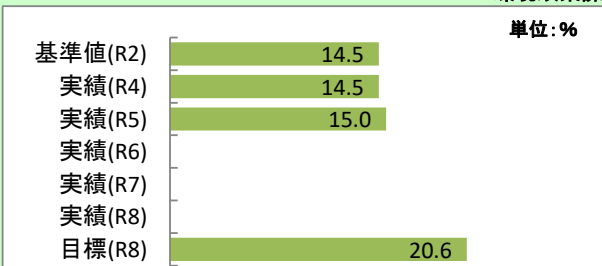


◎説明

通報等があった際には、不法投棄防止啓発用看板の設置や行為者に対する指導を行っているが、投棄者不明等事由で、未処理案件となっている事案もある。
令和5年度は、市内で事業活動を行う団体等の協力を募り、監視の目を増やす「不法投棄監視ネットワーク」を構築し、監視体制の強化を図った。今後もネットワークの加入団体と協力し、不法投棄の未然防止と早期発見を行う。

ごみの再資源化率

環境政策課

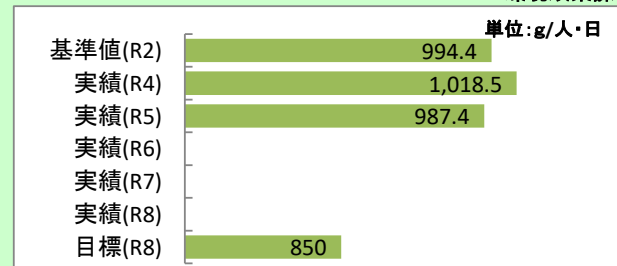


◎説明

広報誌等によりストックハウスでの資源ごみ回収やゴミステーションによる古紙の回収を周知することで、若干の改善は見られたが、目標値を下回る結果となった。このことは全市民で取り組むものであり、さらなる、意識の醸成を図るとともに、効果的な取り組みを立案し、実行していかなければならない。

1人1日あたりのごみ排出量

環境政策課

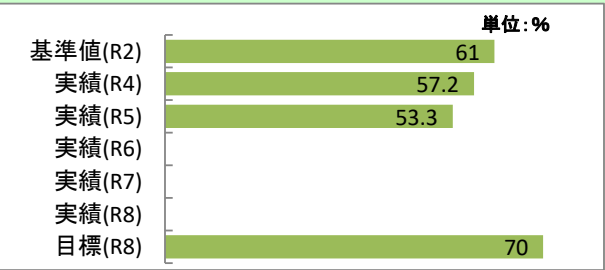


◎説明

広報誌等により4R(リフューズ(発生回避)、リデュース(排出抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化))の周知を行うことで若干の改善は見られたが、目標値を下回る結果となった。先進地の事例を参考にすると、更に積極的な取り組みを要する。

狂犬病予防注射接種率

環境政策課



◎説明

登録頭数: 1941

注射済票交付数: 1035

基本方針4 人財と郷土

政策4-1 学校教育

自ら学ぶ力と豊かな心を育む学校教育を推進します。

全国学力調査との比較(小)

学校教育課

単位: %	
基準値(R2)	全国比 -1.6~0.9
実績(R4)	全国比 -1.6~-0.2
実績(R5)	全国比 -4.5~-1.2
実績(R6)	
実績(R7)	
実績(R8)	
目標(R8)	全国平均以上

◎説明

国語が全国比-1.2ポイント、算数が-4.5ポイント。市平均としては全国平均を下回り、前年度をも下回る結果となった。各校で結果を分析し、指導改善につなげている。

全国学力調査との比較(中)

学校教育課

単位: %	
基準値(R2)	全国比 -1.2~...
実績(R4)	全国比 -8.4~-2.0
実績(R5)	全国比 -4.6~+2.2
実績(R6)	
実績(R7)	
実績(R8)	
目標(R8)	全国平均以上

◎説明

国語が全国比+2.2ポイント、数学が+2.0ポイント、英語が-4.6ポイント。国語、数学では昨年度の結果より大きく上昇した。英語においては、各校で結果を分析し、指導改善につなげている。

小中連携の取組

学校教育課

単位: %	
基準値(R2)	—
実績(R4)	100
実績(R5)	100
実績(R6)	
実績(R7)	
実績(R8)	
目標(R8)	100

◎説明

※目標達成

中学校区別校長会、小中引継ぎ会議、学校行事の参観、外国語教育の連携など、全小中学校で小中連携の取組を実施している。

九州大会出場種目数(中学生)

学校教育課

単位: 種目/年	
基準値(R2)	3
実績(R4)	8
実績(R5)	5
実績(R6)	
実績(R7)	
実績(R8)	
目標(R8)	5

◎説明

※目標達成

サッカー、ソフトテニス、陸上競技(中止)、柔道、ソフトボール(クラブチーム)の5競技、11種目に出場した。そのうち、ソフトテニス、柔道、ソフトボールで全国大会に出場した。

不登校児童生徒への対応

学校教育課

単位: %	
基準値(R2)	100
実績(R4)	100
実績(R5)	100
実績(R6)	
実績(R7)	
実績(R8)	
目標(R8)	100

◎説明

※目標達成

支援要請があった児童生徒に対し、すべて対応した。(学校訪問68回、家庭訪問146回、個別指導472回、電話相談16回、来所相談3回)

トイレ洋式化率

総務課

単位: %	
基準値(R2)	33.7
実績(R4)	35.8
実績(R5)	38.4
実績(R6)	
実績(R7)	
実績(R8)	
目標(R8)	43.7

◎説明

小学校4校、中学校3校の洋式便器取替のほか、屋外トイレの洋式改修等を行った。

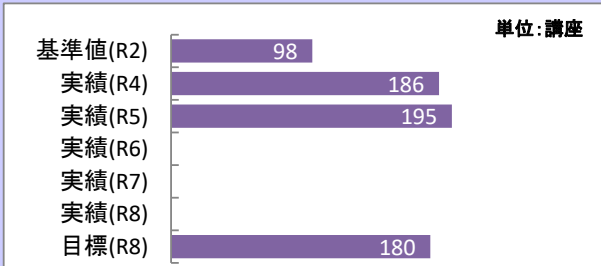


政策４－２ 生涯学習

生涯にわたって、学べる環境をつくります。

講座、講演会等の開催数

生涯学習課



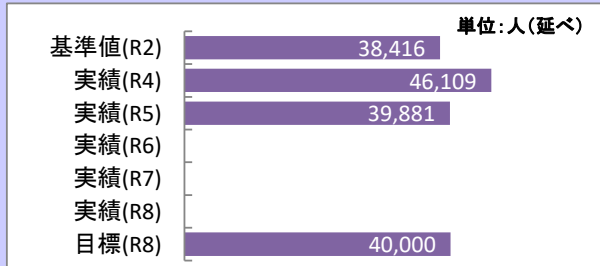
◎説明

※目標達成

一般成人向け、小中学生向け、高齢者向け、幼児・親子向けのほか平和学習講座など全195講座を開催した。延べ3,692人が参加した。

図書館利用人数

生涯学習課

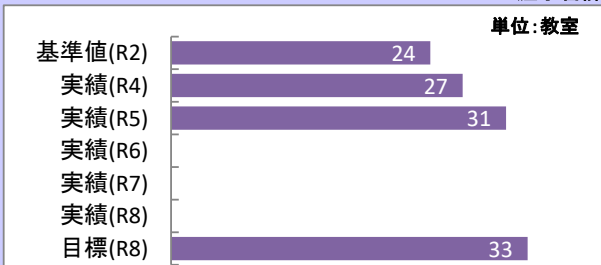


◎説明

図書館、図書室を訪れるきっかけづくりとなるように、幅広い年齢を対象としたイベントを開催した。

地域子ども教室推進事業

生涯学習課

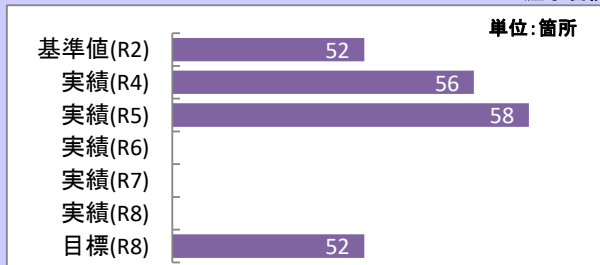


◎説明

国見地区8教室、瑞穂地区3教室、吾妻地区3教室、愛野地区7教室、千々石地区3教室、小浜地区3教室、南串山地区3教室を開催。また、R5より愛野で地域未来塾を開催した。

移動図書館事業

生涯学習課



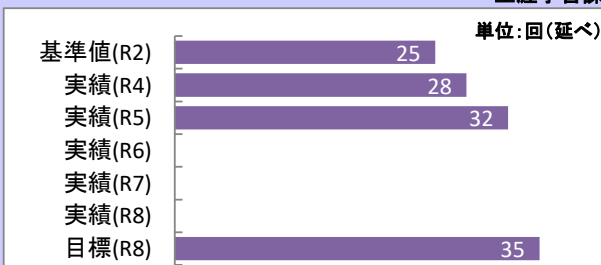
◎説明

※目標達成

移動図書の巡回場所を増加したこともあり、増加傾向となった。

メディアの安全指導に関する講演会等

生涯学習課

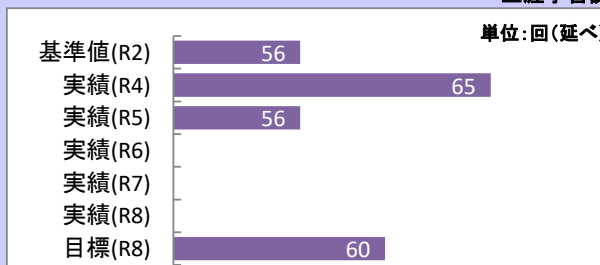


◎説明

市PTA連合会と連携を図り市内小・中学校における生徒、保護者、教員向けのメディア講演会を実施。また、新入学児童保護者向けのメディア講演についても市内ほとんどの学校にて実施した。

ブックスタート事業

生涯学習課



◎説明

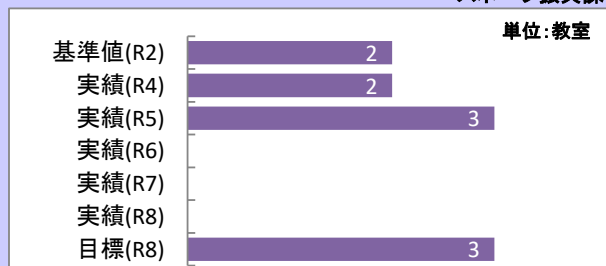
赤ちゃんと保護者が絵本を通してゆっくり心をふれあうひとときをもつきっかけ作りのため、3カ月赤ちゃん健康相談に合わせてブックスタートボランティアによる読み聞かせや絵本のプレゼントなどを実施した。小浜図書室ではブックスタートのフォローアップとして乳幼児向けのおはなし会を月に1回開催した。

政策４－３ 生涯スポーツ

スポーツに親しむことができる環境をつくります。

スポーツ団体が主催する教室等

スポーツ振興課



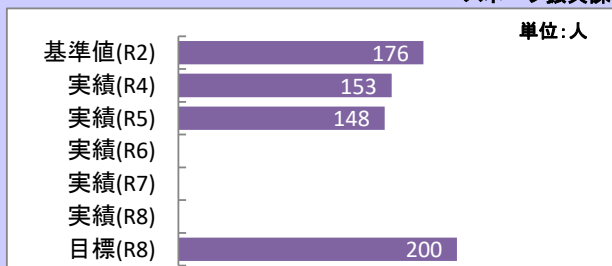
◎説明

※目標達成

水泳教室、柔道教室及びヘルスアップスクールを開催し、市民が気軽にスポーツに親しむ機会を提供した。

総合型地域スポーツクラブの会員数

スポーツ振興課

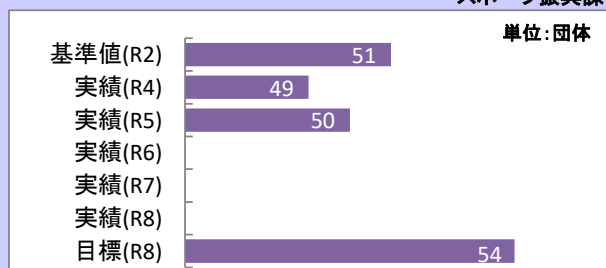


◎説明

生涯にわたってスポーツに親しめる環境を整備するため総合型地域スポーツクラブへの支援や指導助言を行ったが、会員の高齢化などにより会員数は減少傾向にある。

小学生クラブ活動振興会加盟団体数

スポーツ振興課

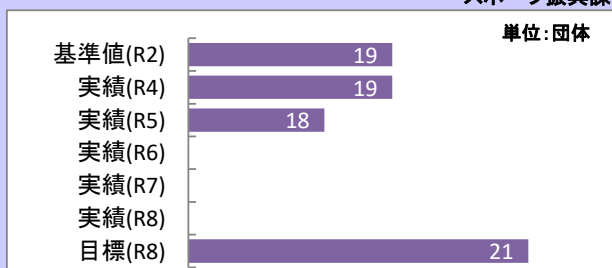


◎説明

各クラブに対し、健全なクラブ活動ができるよう、適切な休養日や練習時間の遵守等について指導助言を行った。クラブ数は増加傾向にあるが、部員数は少子化などの影響により減少傾向にある。

市スポーツ協会加盟団体数

スポーツ振興課

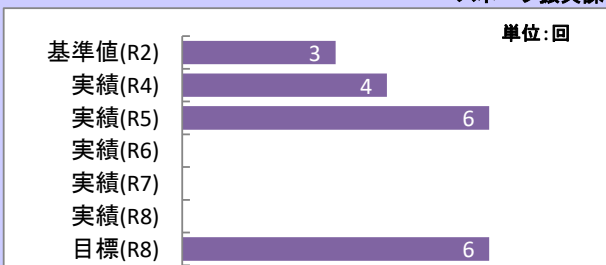


◎説明

スポーツ団体の競技力向上のため、雲仙市スポーツ協会と連携し、各競技団体の活動支援に努めたが、加盟団体数及び構成員数は減少傾向にある。

定期的な施設点検

スポーツ振興課



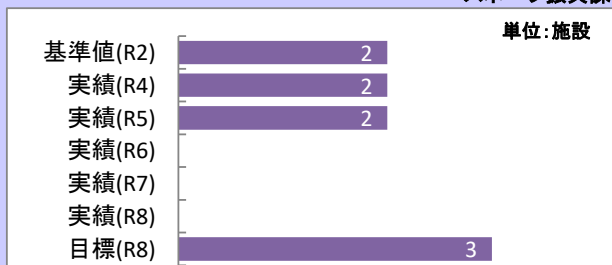
◎説明

※目標達成

市内スポーツ施設が快適に利用できるよう、定期的な施設点検を行い、適切な維持・管理に努めた。

スポーツ施設における指定管理者制度の導入施設数

スポーツ振興課



◎説明

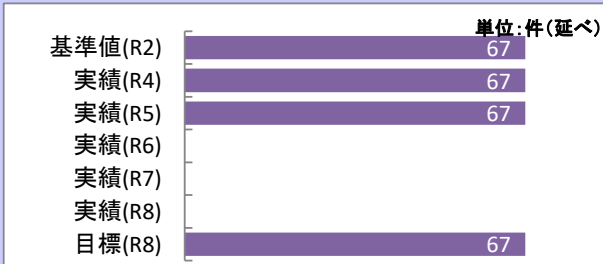
国見総合運動公園及びリフレッシュセンターおばまの運営について、民間企業のノウハウ等を導入する指定管理者制度により、施設の適切な管理運営とサービス向上に努めた。

政策４－４ 歴史・文化・芸術

歴史を守りながら、芸術・文化の香りが漂うまちづくりを進めます。

文化財の指定数

生涯学習課



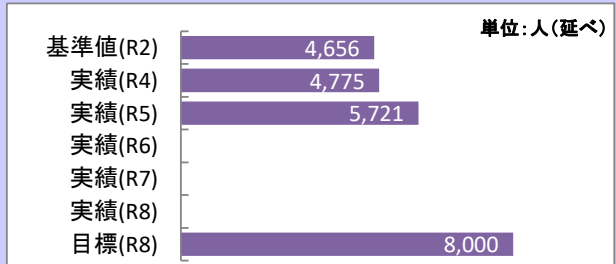
◎説明

文化財保護審議会開催
文化財調査を実施し、保護対策に取り組んだ。

※目標達成

鍋島邸入場者数

生涯学習課

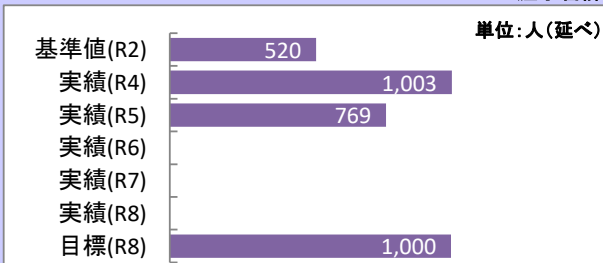


◎説明

新型コロナウイルス感染の影響も薄れ、
緋寒桜の郷まつりの実施や地元団体がイベントの開催、観光物産課と長崎日本高等学校と連携した企画展を実施したことにより入場者数に影響が出たものと思われる。

市民音楽祭や美術展への来場者数

生涯学習課

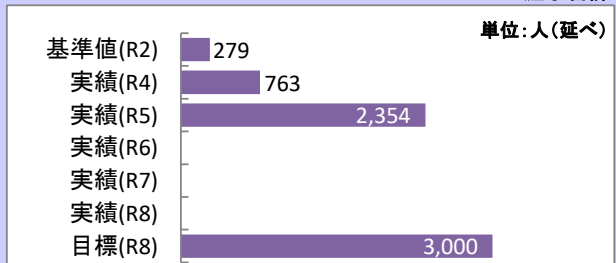


◎説明

市展でのオープニングセレモニー再開などにより、コロナ禍と比較して来場者増となったが、目標達成には至らなかった。

文化会館自主文化事業振興会主催による事業(コンサート等)への来場者数

生涯学習課



◎説明

コロナ禍と比較して来場者増となったが、目標達成には至らなかった。

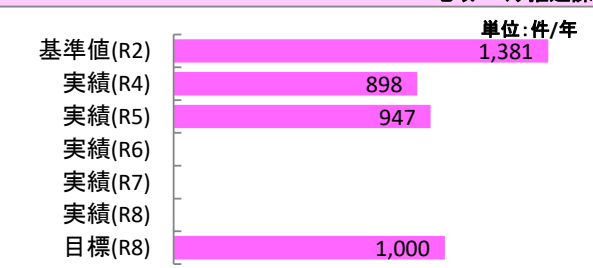
基本方針5 協働と戦略

政策5-1 協働のまちづくり

男女が平等で一人ひとりの人権が守られる社会を目指します。
また、市民主体の協働型のまちづくりを進めます。

自治会活動活性化交付金活動割対象事業数

地域づくり推進課



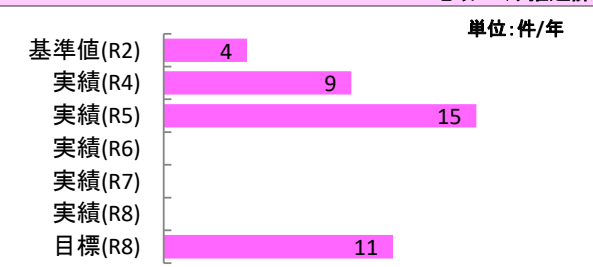
◎説明

国見町 143件
瑞穂町 63件
吾妻町 130件
愛野町 90件
千々石町 195件
小浜町 278件
南串山町 48件

計 947件

地域づくり補助金活用団体数

地域づくり推進課



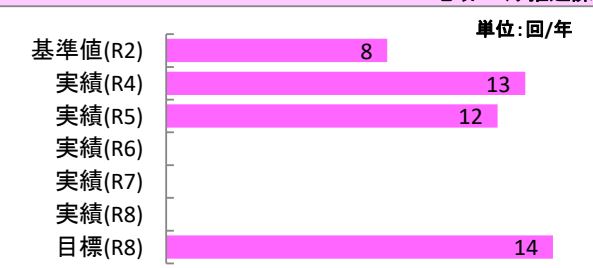
◎説明

R5年度実績 15件(13団体・2個人)

※目標達成

人権相談所開設数

地域づくり推進課

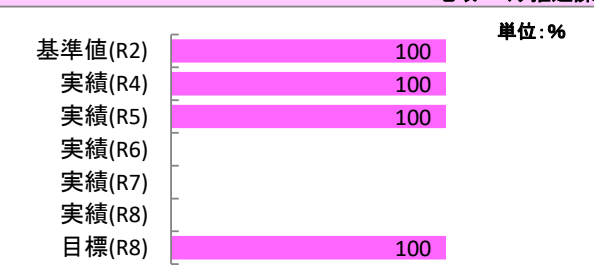


◎説明

・4月～3月の間に毎月1回の人権相談を行った。(但し、8月は台風接近のため中止)
・8月には「子ども・女性特設相談所」の開設を行った。

自治集会所等整備事業実施率

地域づくり推進課



◎説明

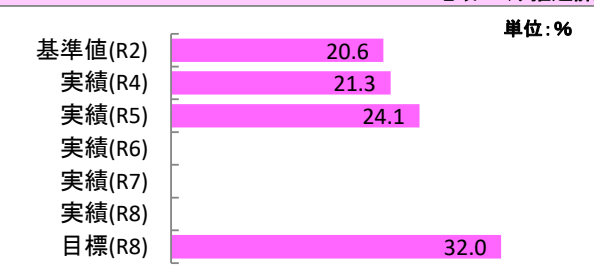
国見町 1件
瑞穂町 1件
吾妻町 4件
愛野町 1件
千々石町 1件
小浜町 1件

計 9件/9件=100%

※目標達成

市審議会等における女性委員登用率

地域づくり推進課

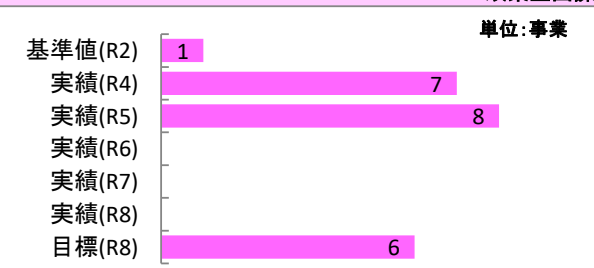


◎説明

32審議会の総委員414人中、女性委員数100人

大学・専門学校(学生)等との連携事業数(年間)

政策企画課



◎説明

令和5年度の実績は以下のとおり(8事業)
・観光地創生魅力アップ(雲仙地域のミヤマキリシマ保全・活用)(長崎大学、観光物産課)
・国見地区まちなか再生支援事業(長崎日大大学高等学校、観光物産課)
・雲仙市が直面する社会課題と長崎大学経済学部教育プログラムとの連携(長崎大学、商工労政課)
・天然記念物オモチモズク保全活動(長崎大学、九州大学、生涯学習課)
・吾妻町弘法原遺跡出土縄文時代早期土器の研究(熊本大学、生涯学習課)
・島原城から移築された小浜歴史資料館の門及び主屋の研究(長崎総合科学大学、生涯学習課)
・稲荷鬼塚古墳発掘調査(別府大学、生涯学習課)
・Metaverse Exchangerの実証実験(長崎大学、行革推進課)

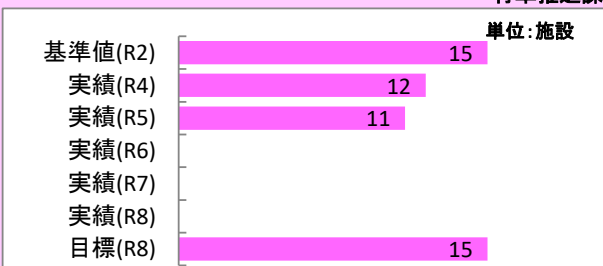
※目標達成

政策５－２ 行政運営

効率的で質の高い行政運営を行います。

公の施設における指定管理者制度の導入施設数

行革推進課



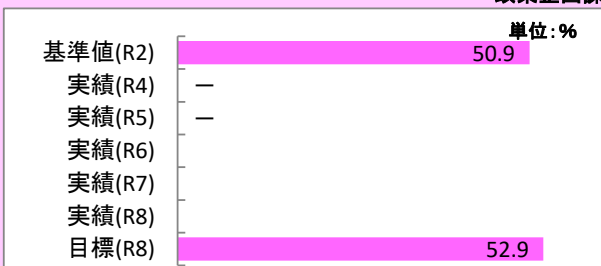
◎説明

令和5年度指定管理者制度導入施設数 11施設

※前年度指定管理者制度導入施設数12施設から、遊学のゲートボール場を除外したことに伴い1施設減少となった。

雲仙市に住み続けたい市民の割合(20代)

政策企画課

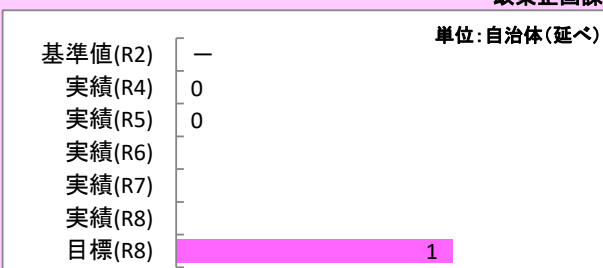


◎説明

調査未実施

定住自立圏形成数(R2以降の累計)

政策企画課

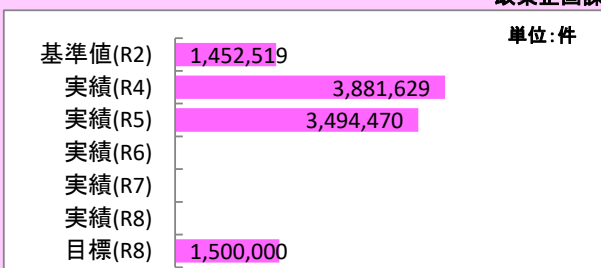


◎説明

引き続き、形成の可能性について、調査、研究を行う。

市ホームページアクセス数

政策企画課



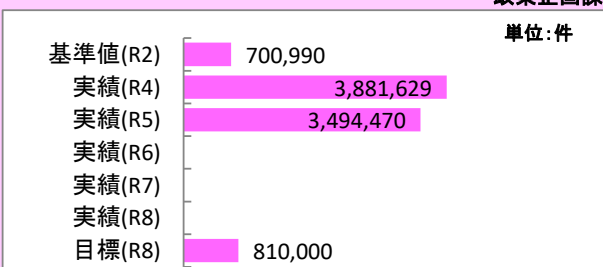
◎説明

※目標達成

R3年12月のHP改修であらゆる端末に対応したため、スマホやタブレットなどからのアクセスが合算された。

【再掲】スマートフォン用ホームページアクセス数

政策企画課



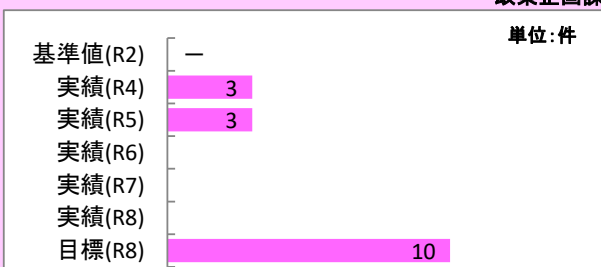
◎説明

※目標達成

R3年12月のHP改修に伴いスマホ用HPは閉鎖したため、「市ホームページアクセス数」を再掲。

各政策との連携数

政策企画課

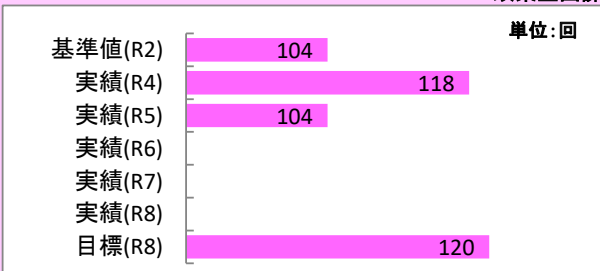


◎説明

連携事業①千々石ミゲルプロジェクトチーム(生涯学習課、観光物産課)
②シティプロモーション推進事業(観光物産課)③ポケふた事業(観光物産課)

出前講座等開催数

政策企画課

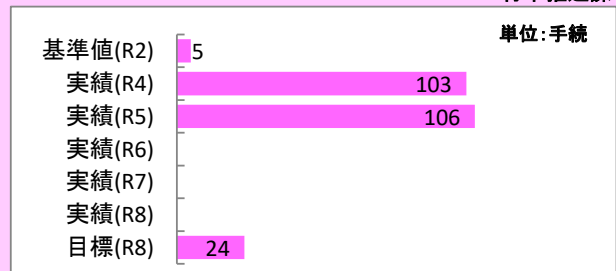


◎説明

R4実績(118回2493人)と比べ、14件減498人減。前年度実績を上回ったのは2講座のみと低調だった。

行政手続等のオンライン利用可能件数

行革推進課



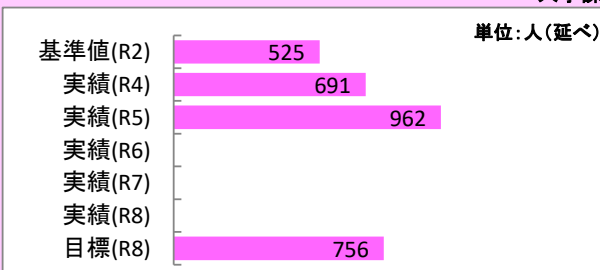
◎説明

※目標達成

従来から利用可能な図書貸出、地方税申告、入札参加資格、入札、納税電子決裁に加え、令和4年度においては国が進める地方公共団体における行政手続きのオンライン化や、雲仙市独自の電子申請サービスにより各種手続がオンラインにより申請が可能となった。5年度には、新たに3つの手続を追加した。

市職員研修参加者数(一般職)

人事課



◎説明

※目標達成

R5年度:962人/756人×100=127.2%

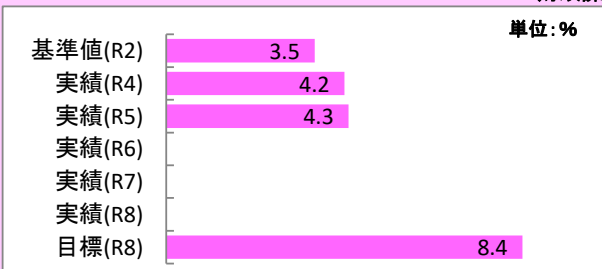
職場研修:878人 階層別研修:35人 専門研修:49人 計962人
令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、コロナ禍以前の頻度で研修を開催することができたこと、また、全職員受講必須の動画研修(個人情報保護に関する研修)を取り入れたことにより、参加者数が増加し、目標値を達成することができた。

政策５－３ 財政運営

自主財源の確保に努めつつ、持続可能な財政運営に努めます。

実質公債費比率

財政課



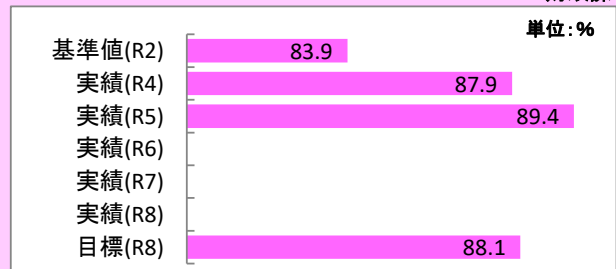
◎説明

※目標達成

数値算定上の基礎となる元利償還金額の増加や、普通交付税の合併特例措置終了による交付税措置額の減少等を要因に、昨年度より数値は微増となったものの、目標値内を維持することができた。

経常収支比率

財政課

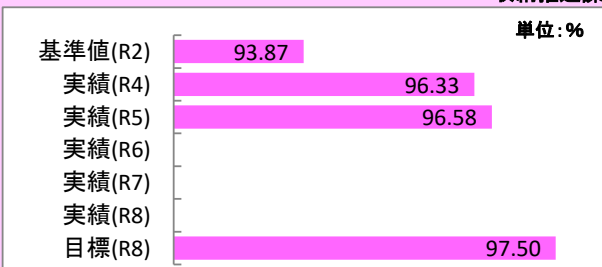


◎説明

人件費等の経常的経費の増加により、目標値内の比率をわずかに超える結果となった。

市税の収納率

収納推進課

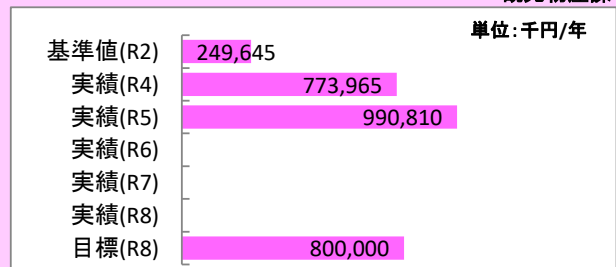


◎説明

調定額4,163,932千円・・・A
 収納額4,021,489千円・・・B
 B/A＝96.58

【再掲】ふるさと応援寄附額

観光物産課



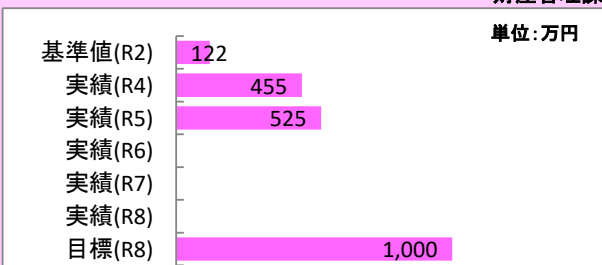
◎説明

※目標達成

返礼品について、一次産品や加工品から旅行商品など、高額なものから低額のものまで、幅広い返礼品を追加したことで、目標額7億円を達成した。

普通財産売却による収入額

財産管理課



◎説明

普通財産売却 19件 5,247,957円